

熟女マニア

Vol.46

画・栗本重治

桂木たくみ
女の子に
無理やりタッチ

蜜みろく
ご奉仕肉人形ピナ

速水憂海
もっといじめて

新連載

あわぶくはぴらんど
坂本ハヤト
メイベルウィッチ
つくしの真琴

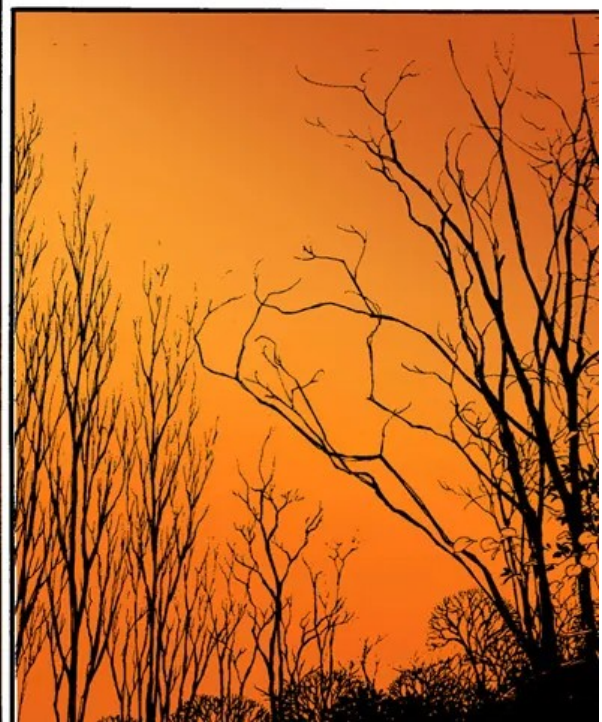
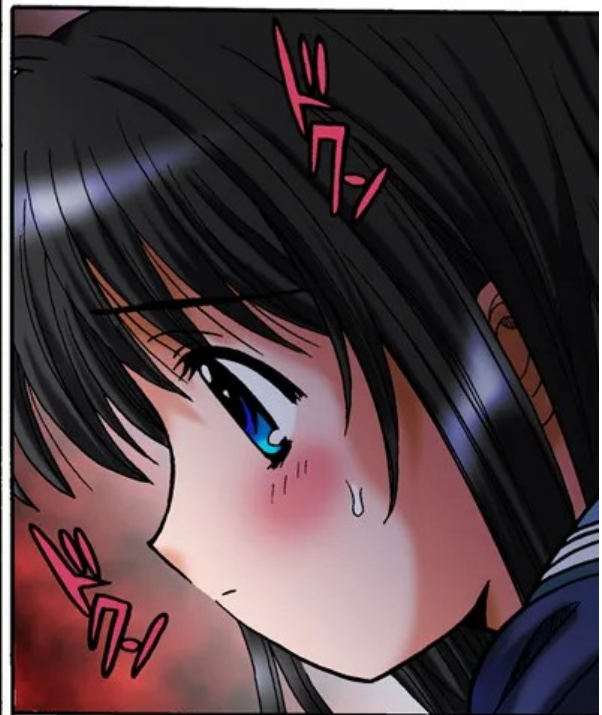
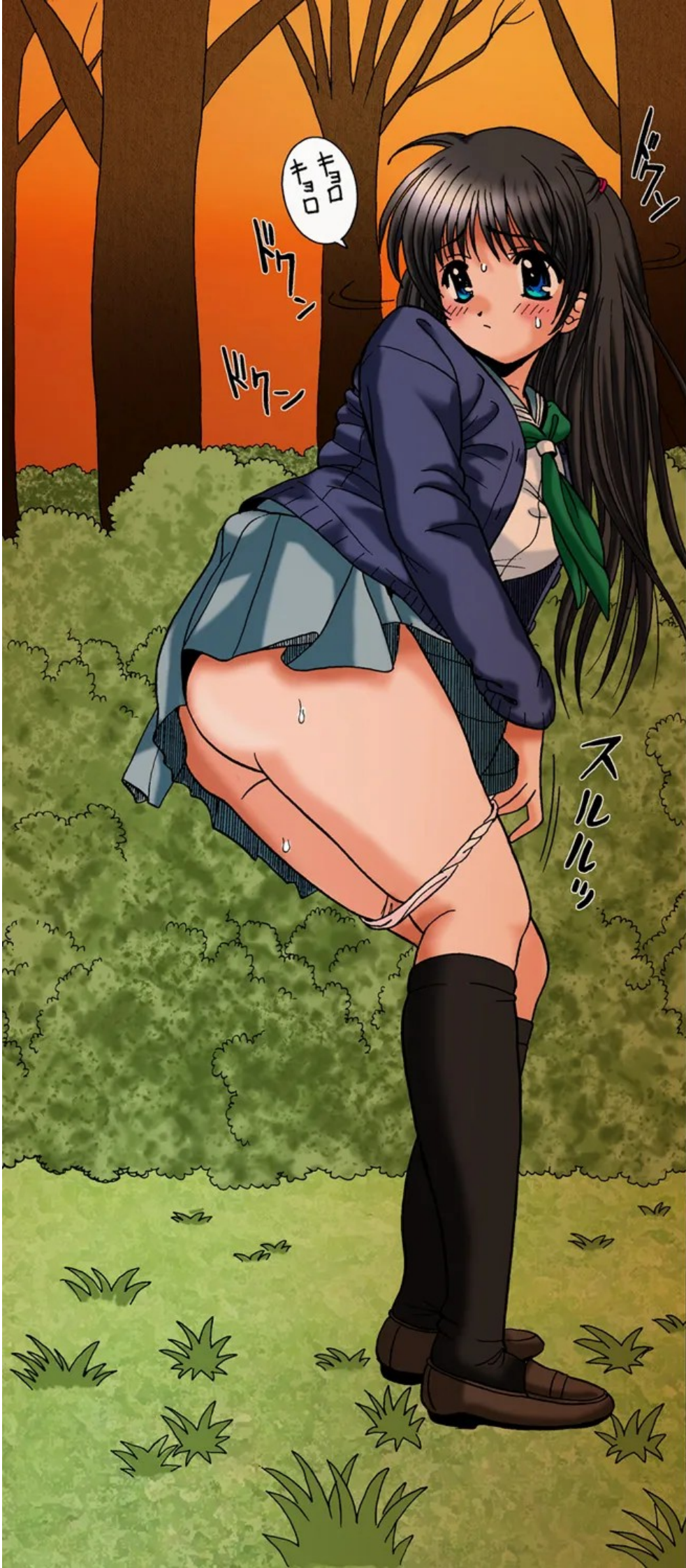


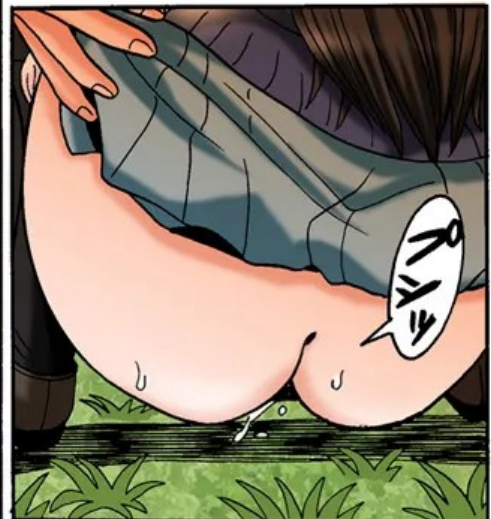


無理やりの女子にタッチ

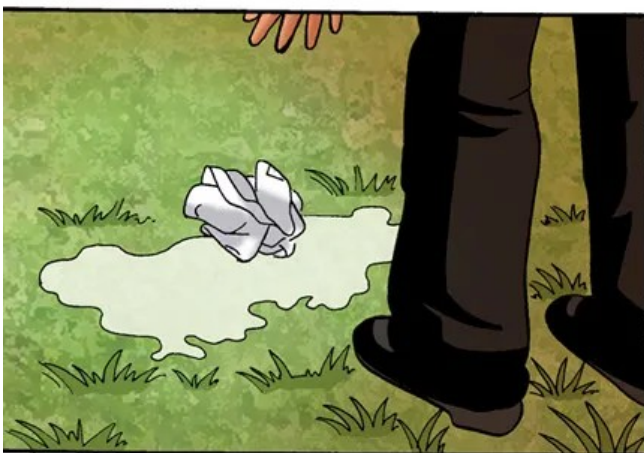
第7話

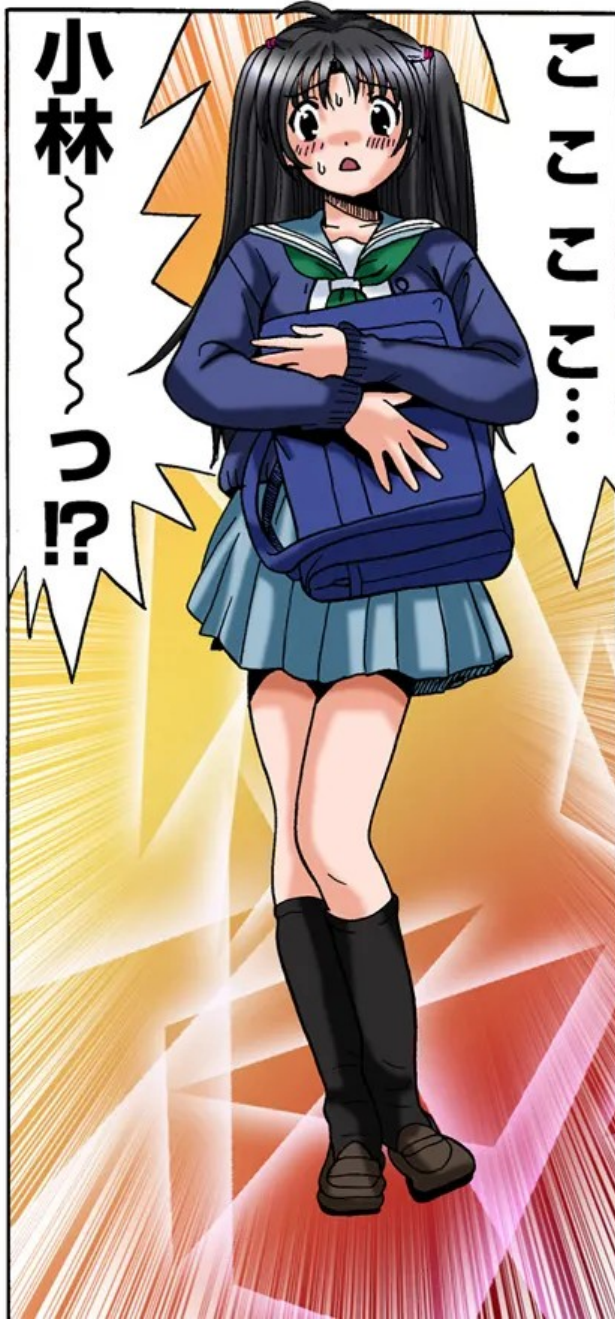
桂木たくみ



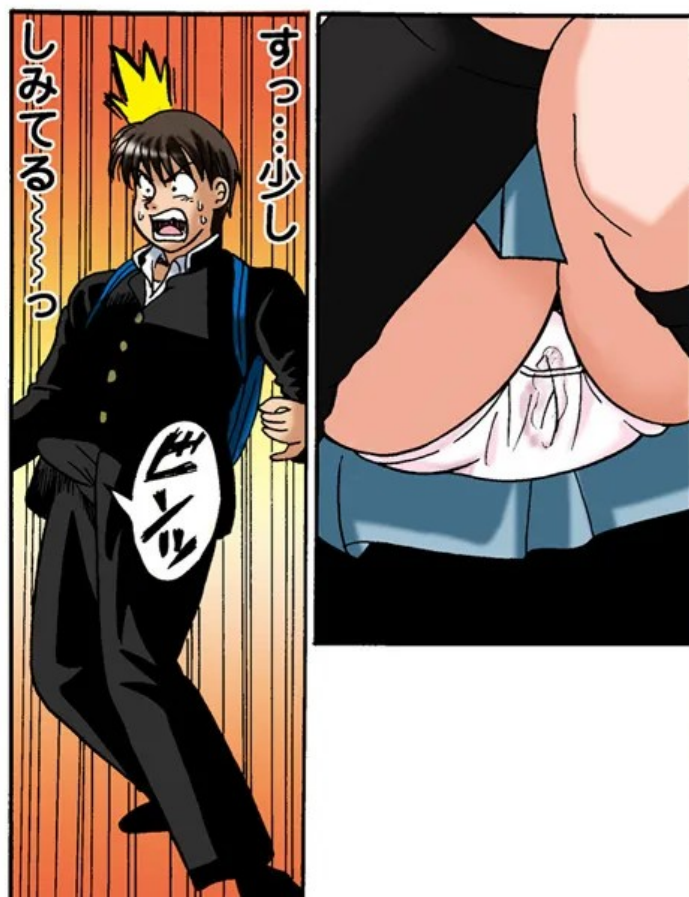




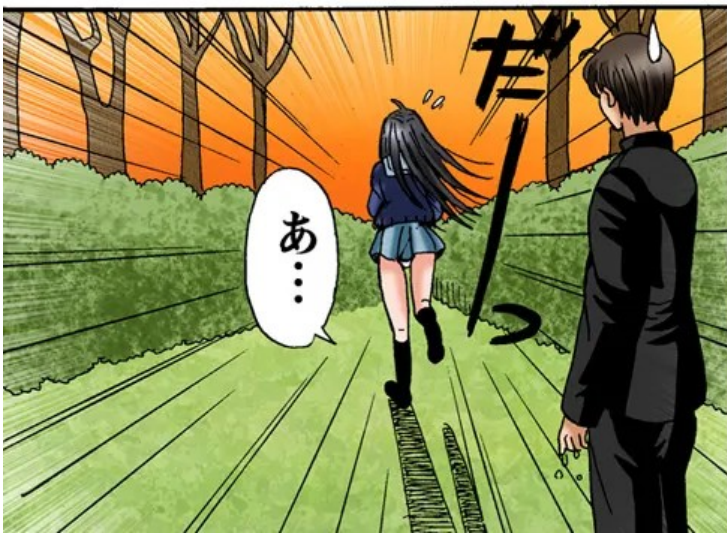


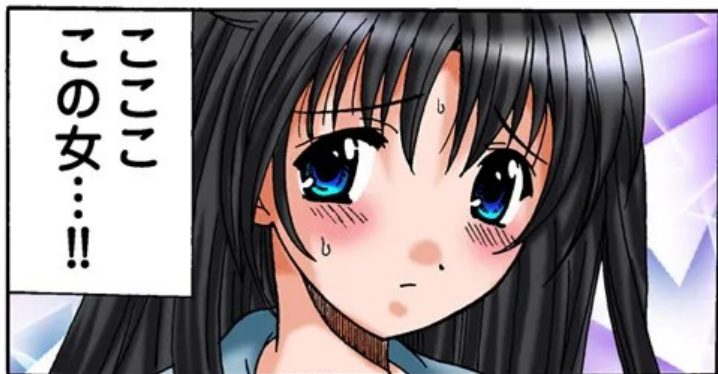














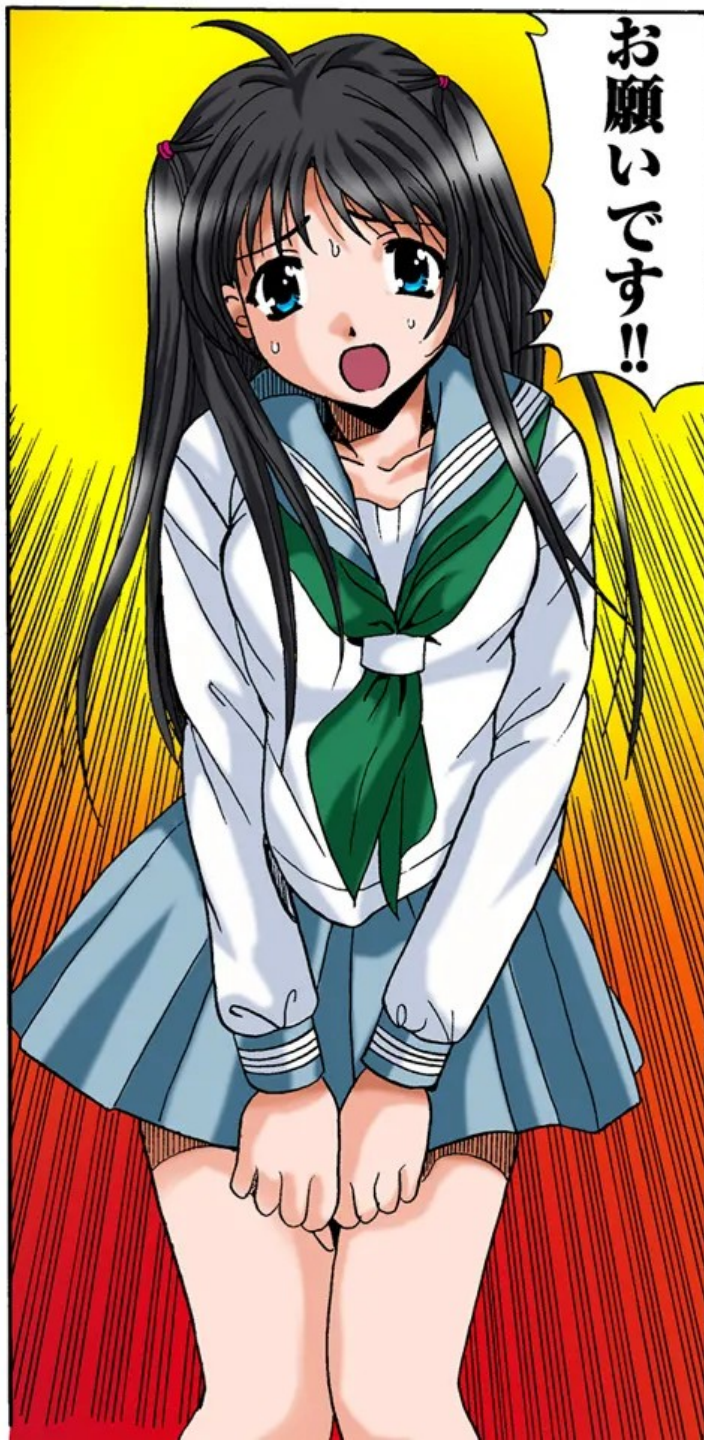
無理やりの女子タツチ

第8話

桂木たくみ



山本くんの
携帯のメモリー
渡して下さいっ



お願いです!!







わわわっつ



ん~~~~っ...



も...もう
少しで...
出る...わ

ちゃ...
ちゃんど
見てる...?

ドクンッ

ドクンッ



た...
ただとはい
わないっ

あああ
あたしのするところ
も...も一回見せて
あげるから!



小林!!



絶…対

見て…ね



嘘なんだ!!

本当は俺
見るのに夢中
何も撮って
なかったんだ!!



ごめん!!

ごごご

ばっ

小林のしっこ
のぞいたのが
恐くって

見る…のに
夢中…

とっさに撮ったって
嘘ついたんだ!!













小林——っ

あつくっ

ズブズブ



小林…

う…動いて
いいよ…
思ってたより
痛くないから

あでも
ゆっくりね



でる…

体中
ゾクゾク
きて

最後まで
したくなっちゃ
ったの——っ



ああッあ——!!

ビクビク

ヒッ

ポッ



あつ…

あたし
うれしかった!

あうっあううっ

ズブズブ
ズブズブ
ズブズブ

や…山本くんが
あたしを見つけて
くれて…その上夢中で
見続けてくれてたって

あうっあううっ



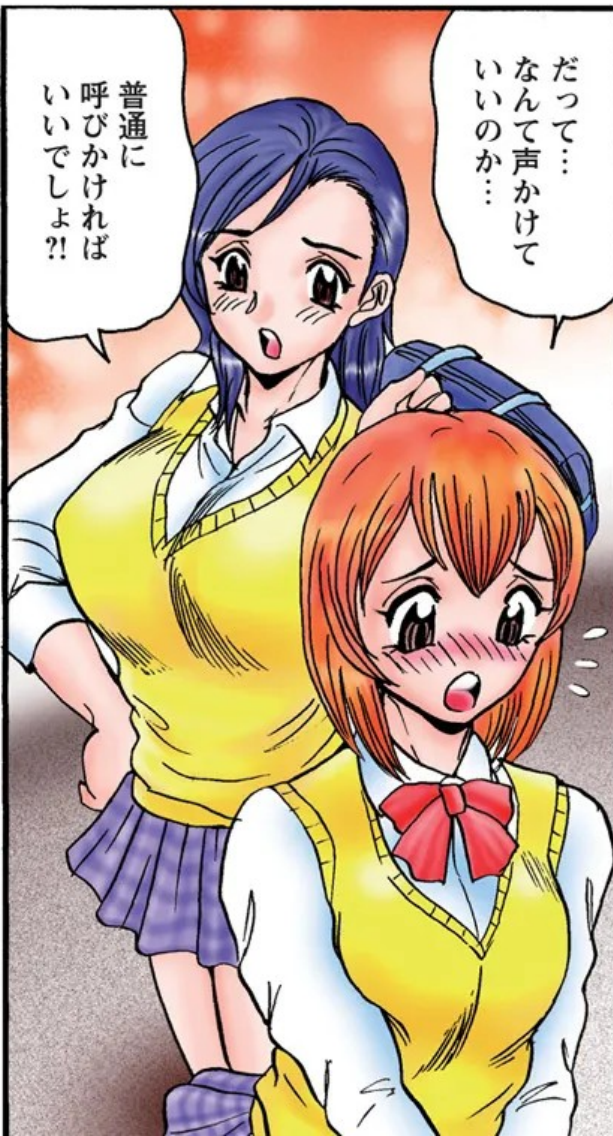
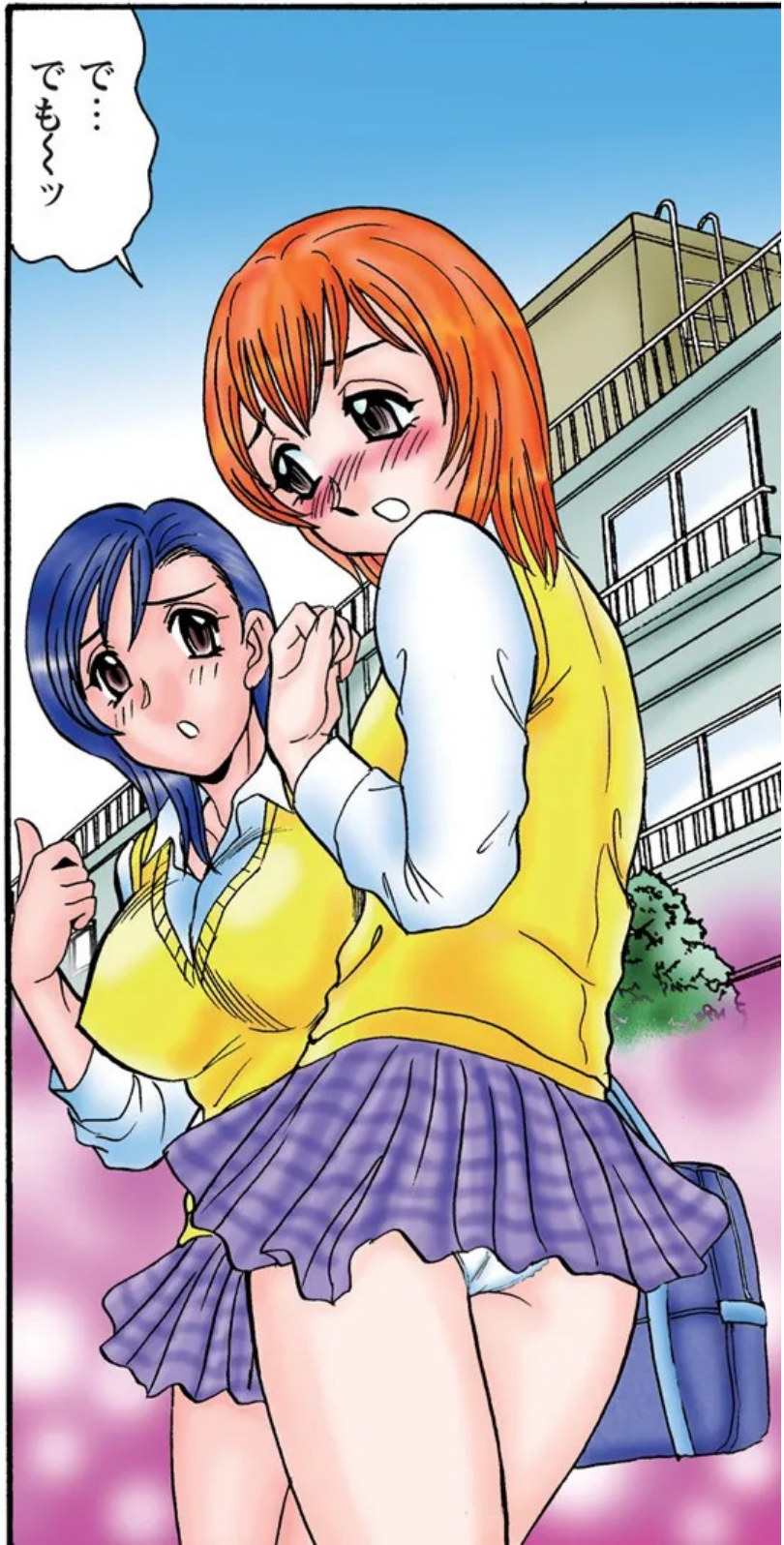
☆メロウ☆ウイッチ☆

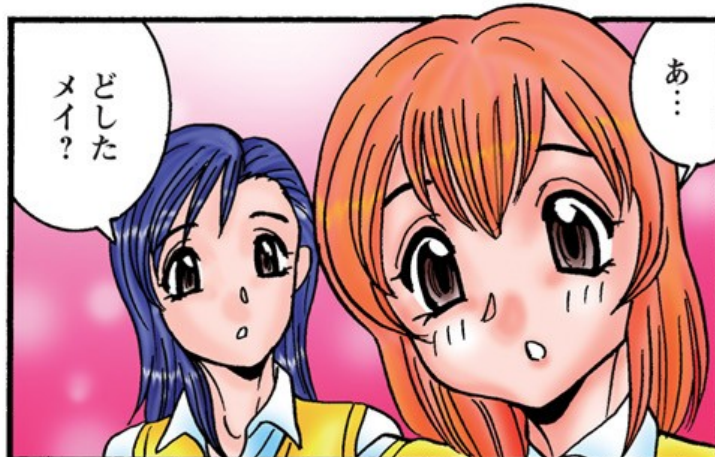
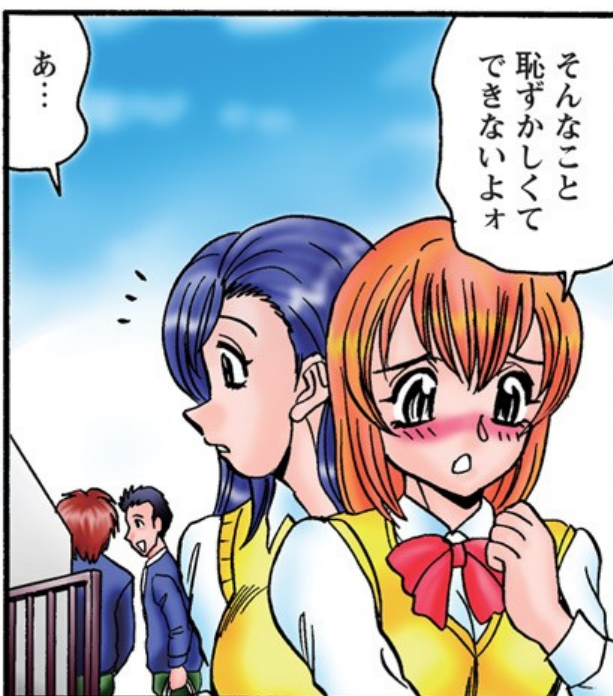
第一話

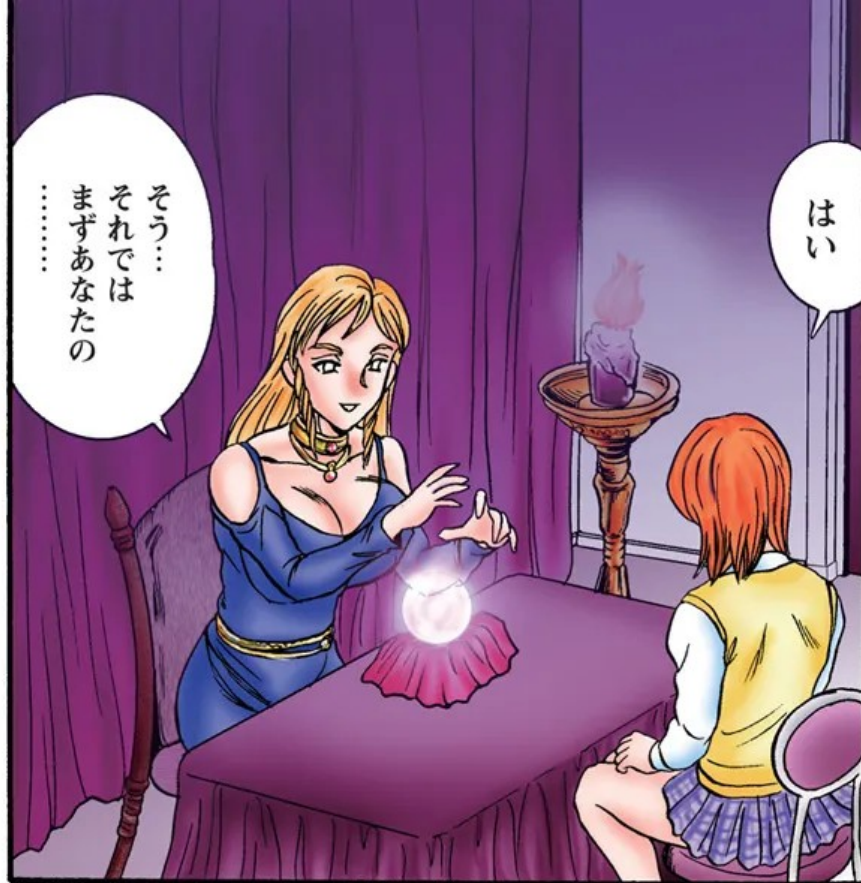


つくしの真琴









そう…
それでは
まずあなたの
……

はい



弱気な自分の
性格を直したい
？



前世…?!

前世をみて
みましょう



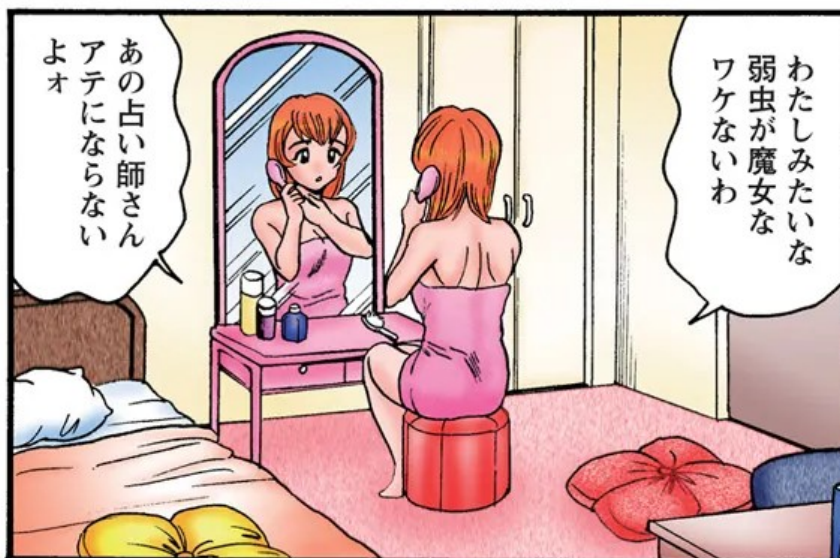
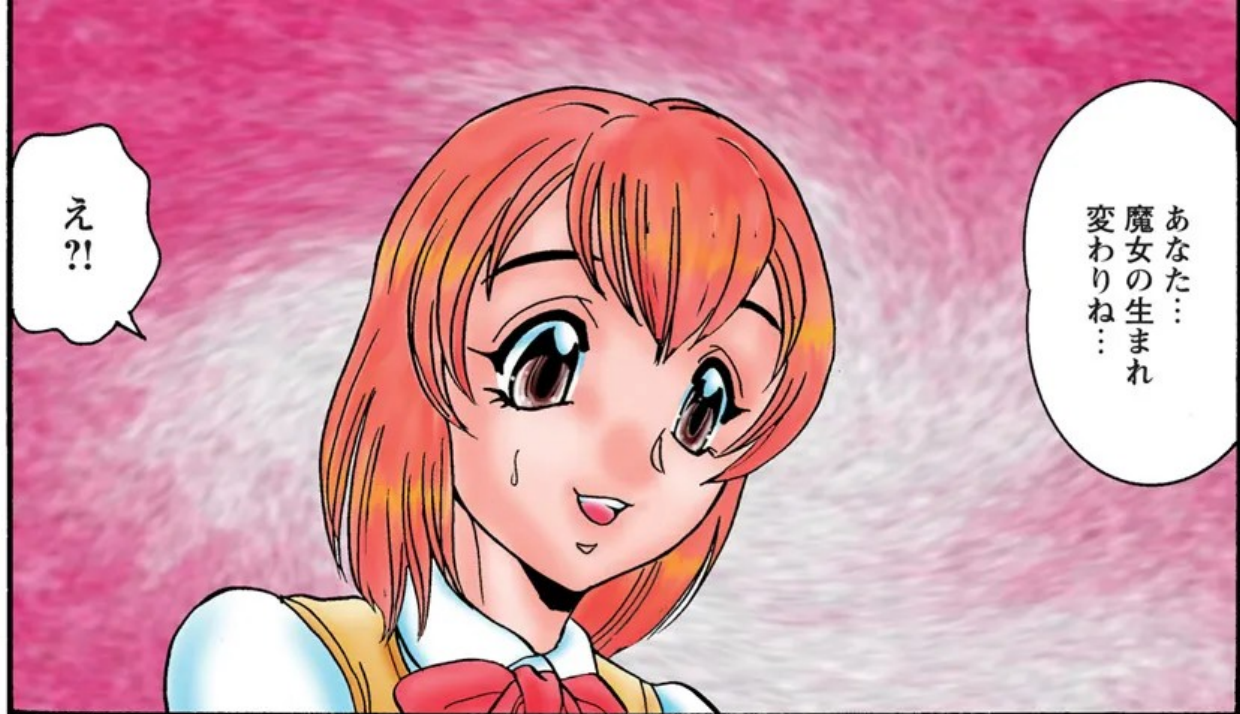
?!
なんですか

あら…



そう…
人の運命や
性格は

前世に司られて
いるのです



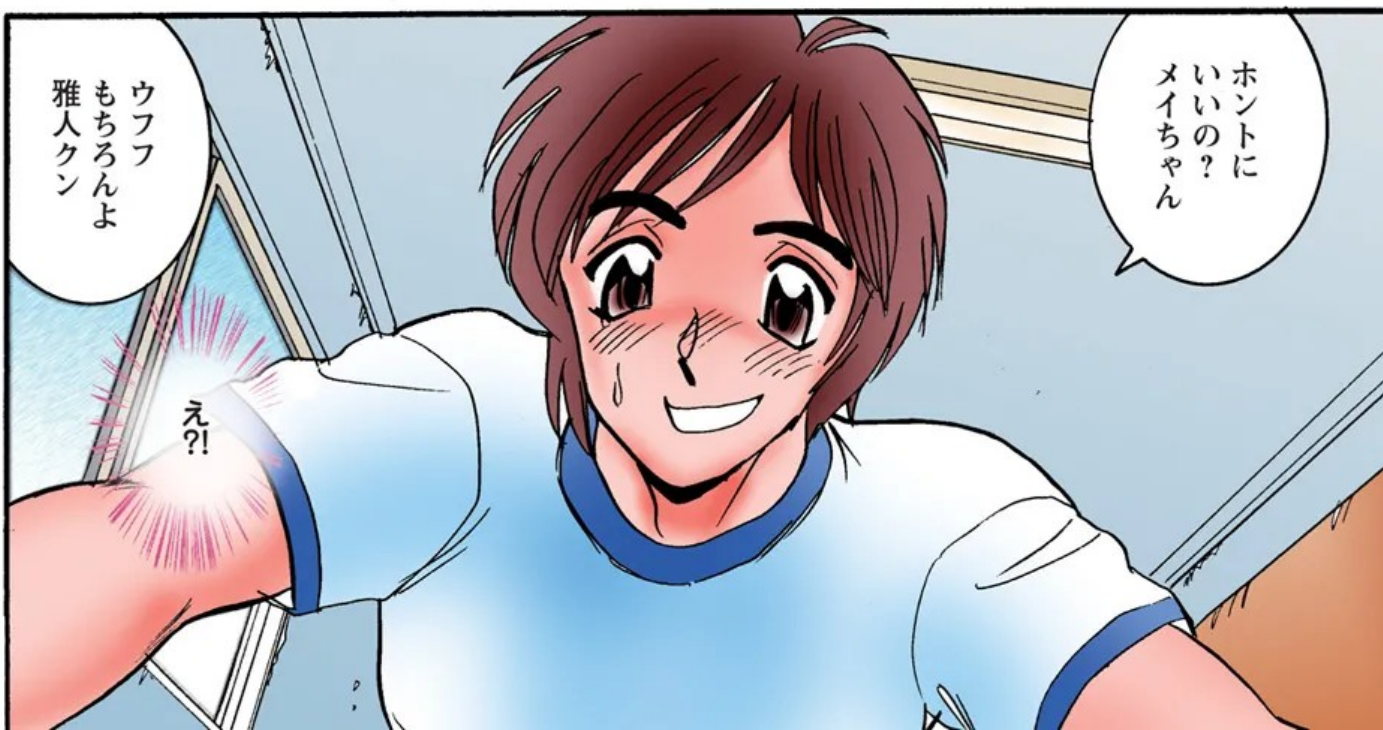


.....



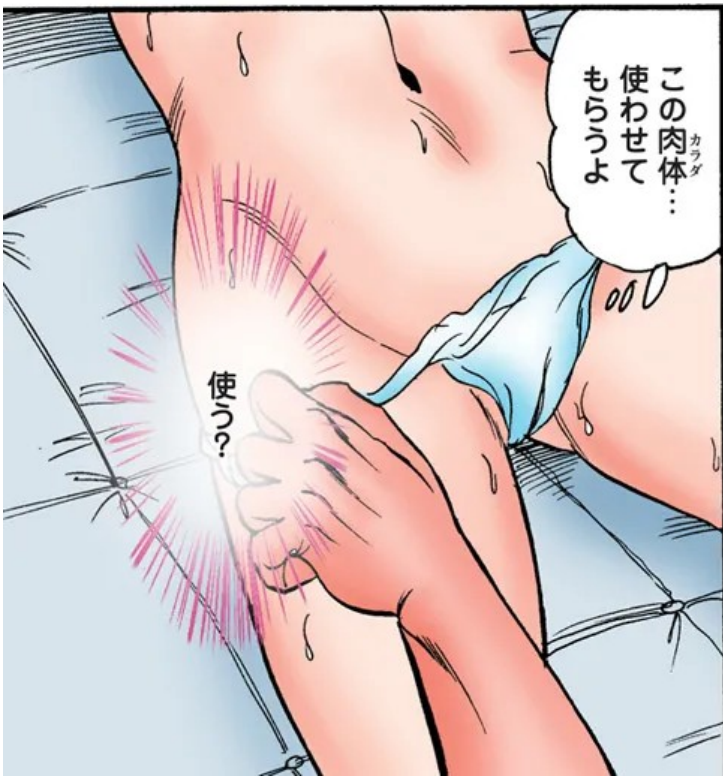
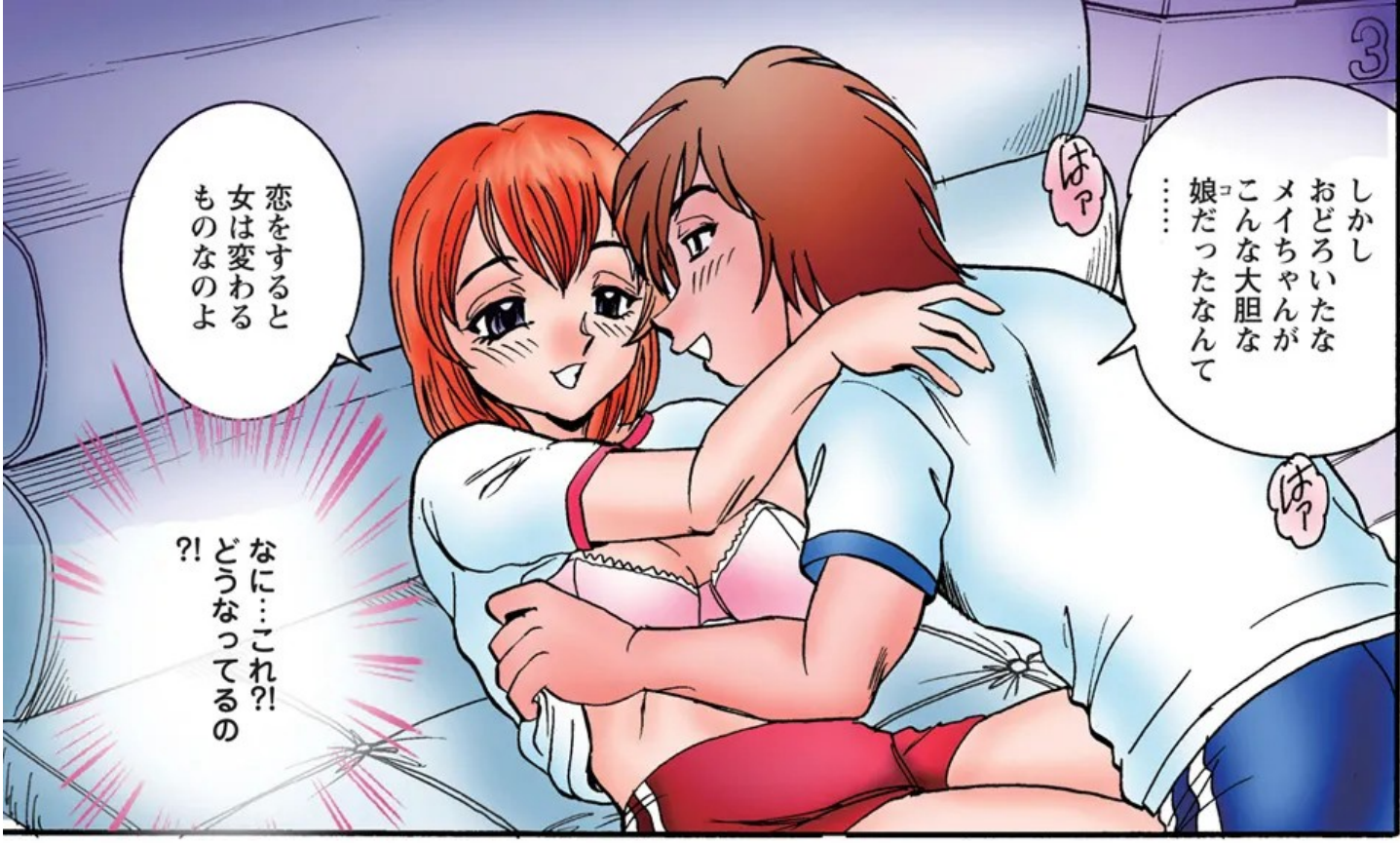
今...
そっちに
行くから...

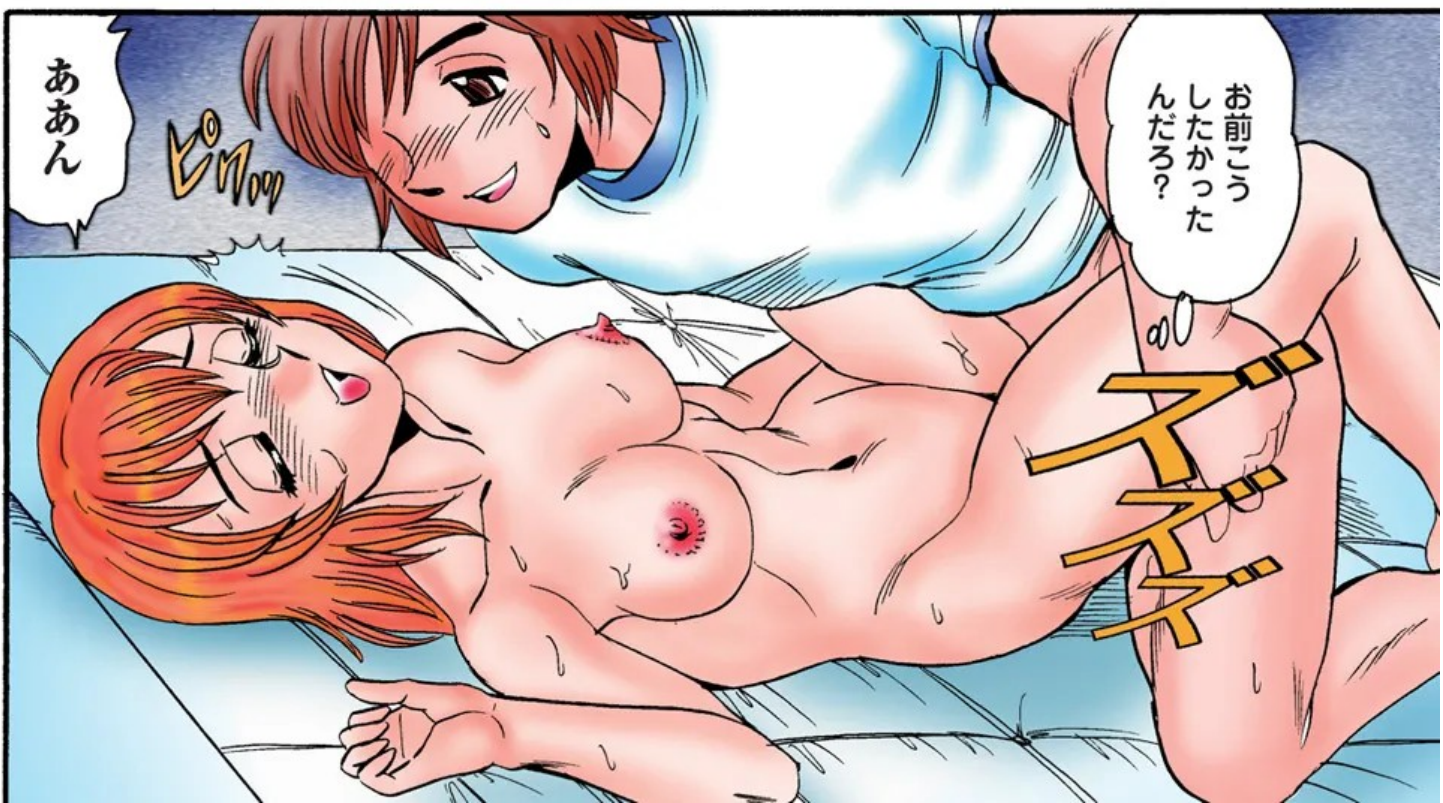
きやあッ



ホントに
いいの?
メイちゃん

ウフフ
もちろんよ
雅人くん













☆メロウイッチ☆

第二話



つくしの真琴



でも…
胸が大きくなつたのは
悪くない…かも



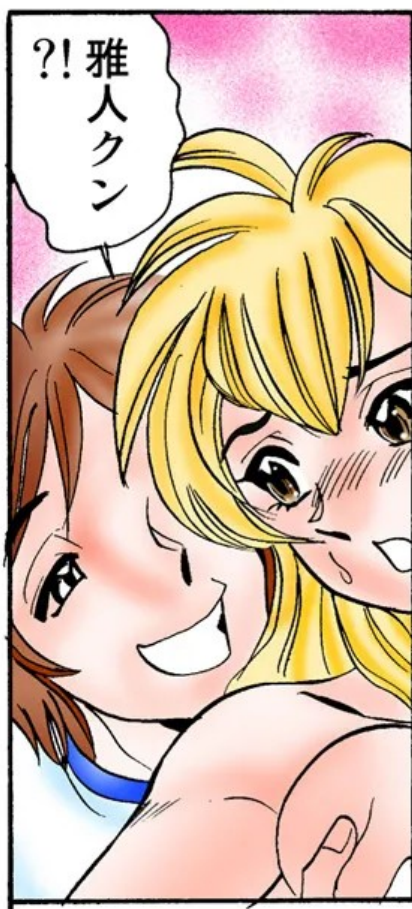
どうして
こんな姿に…？

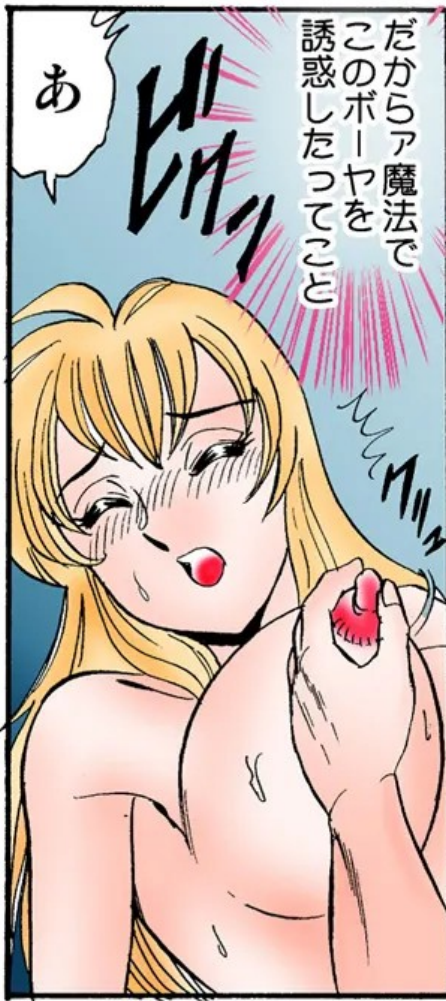


それは
あたしの
肉体だよ

え？！

こんなの…
わたしじゃないよッ





だから魔法で
このボーヤを
誘惑したってこと



な...なに?
魔術って...?

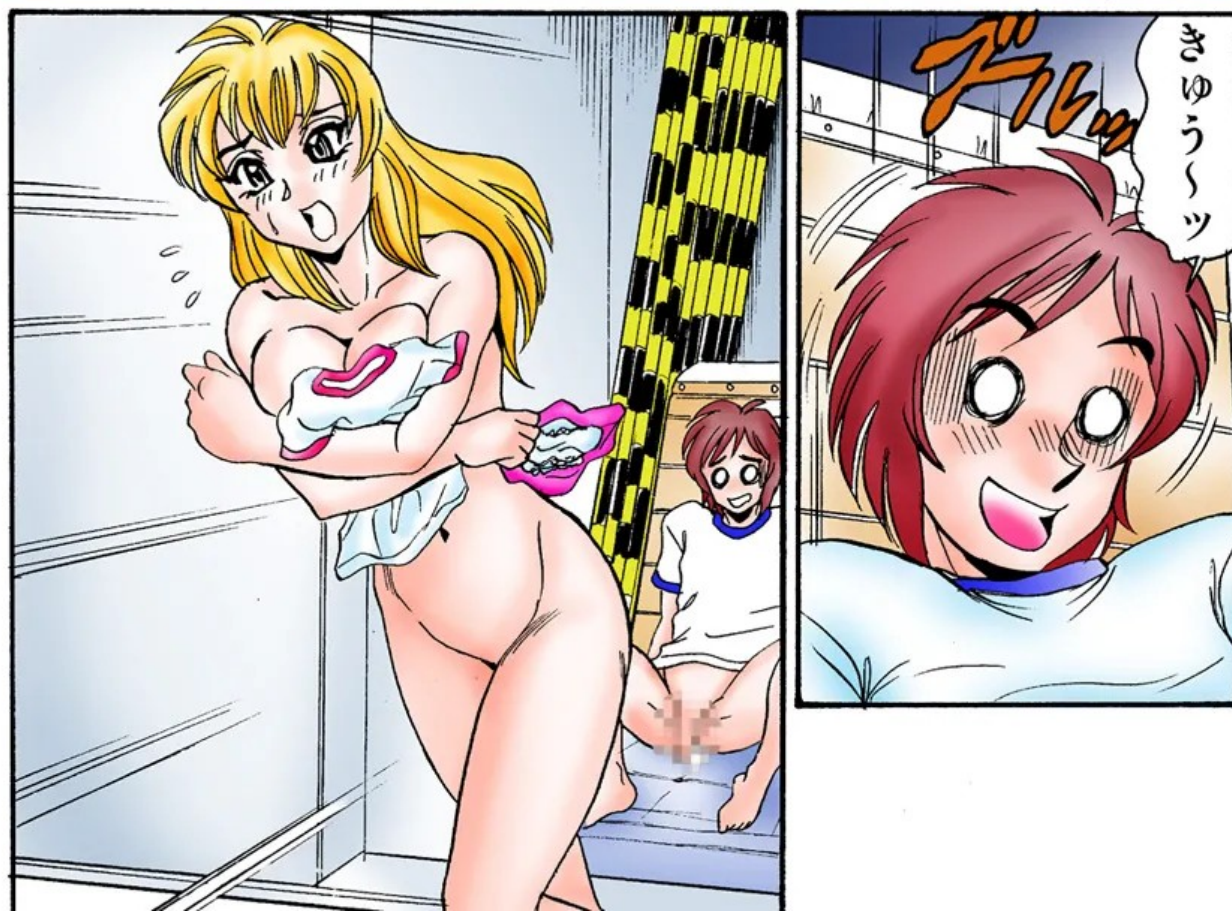
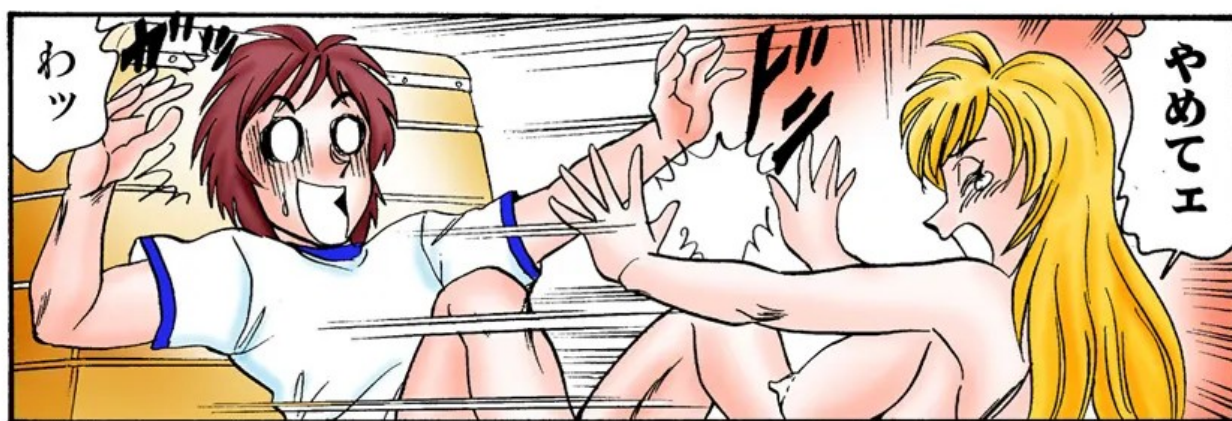
まだ魅惑の
魔術にかかった
ままなんだよ

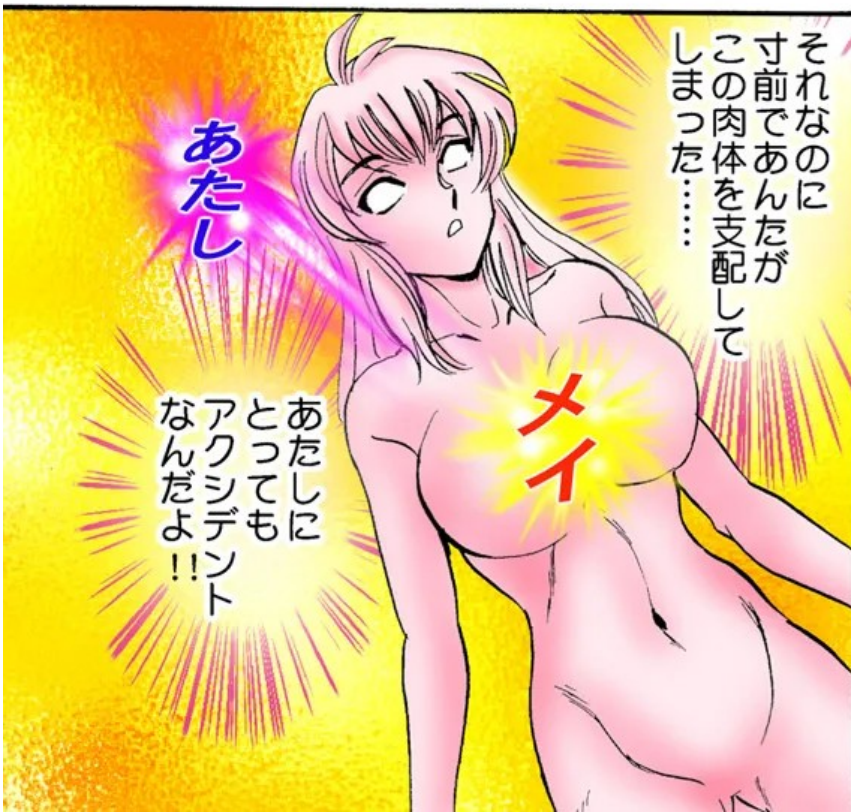
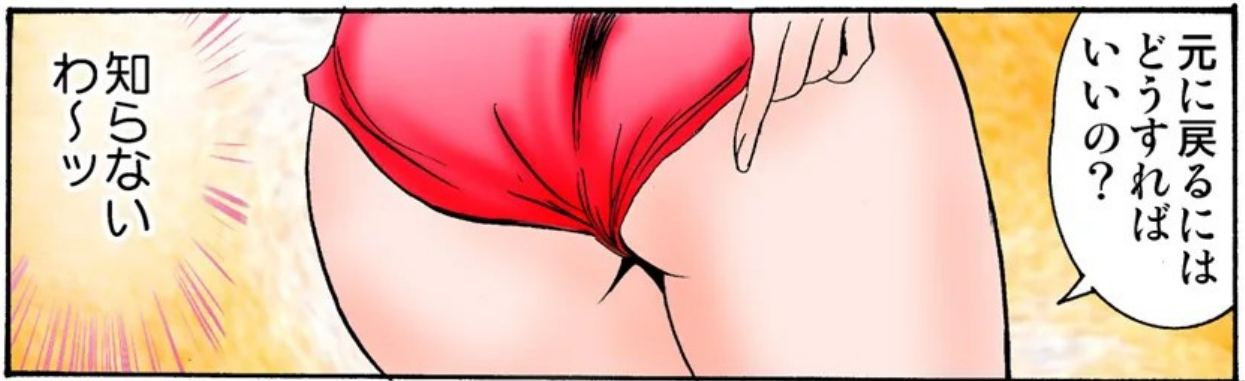
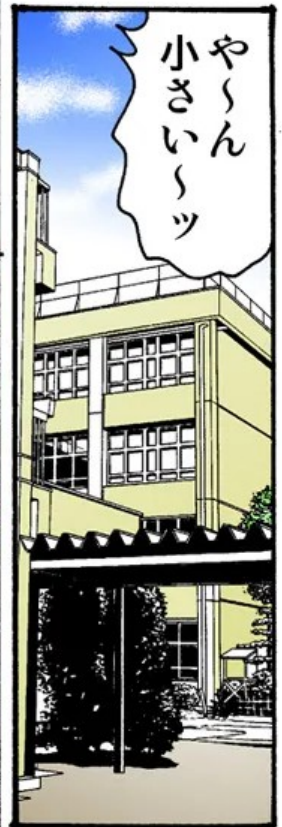
ああん

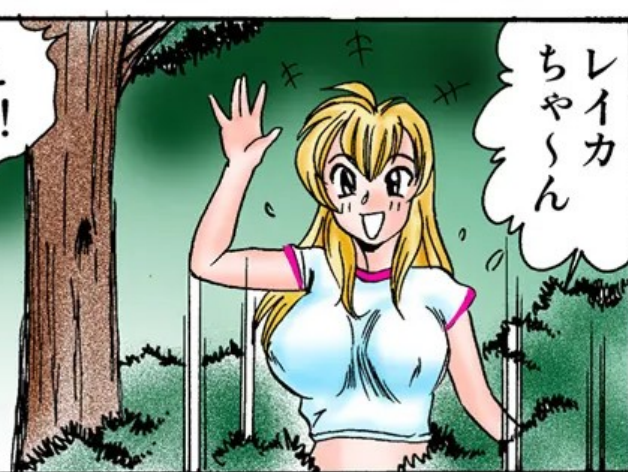


このボーヤが
思いをとげるまで
魔法は解けない
のさ

やめてエ
雅人クウン











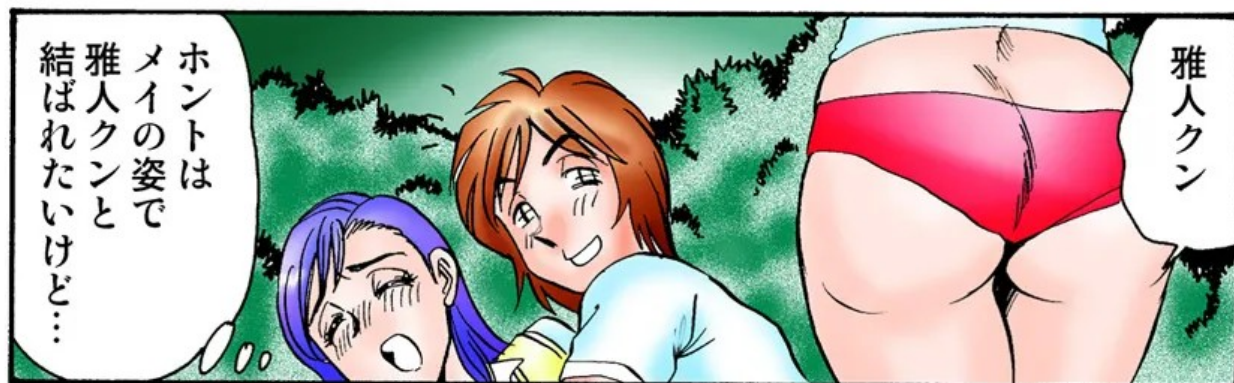
そんな…
レイカちゃんを
身代りには
できないよ

あんたが
やられるワケじゃ
ないんだし…



どうすれば
いいの？

放つとけば
いいよ
思いをとげれば
おさまるから



雅人クン

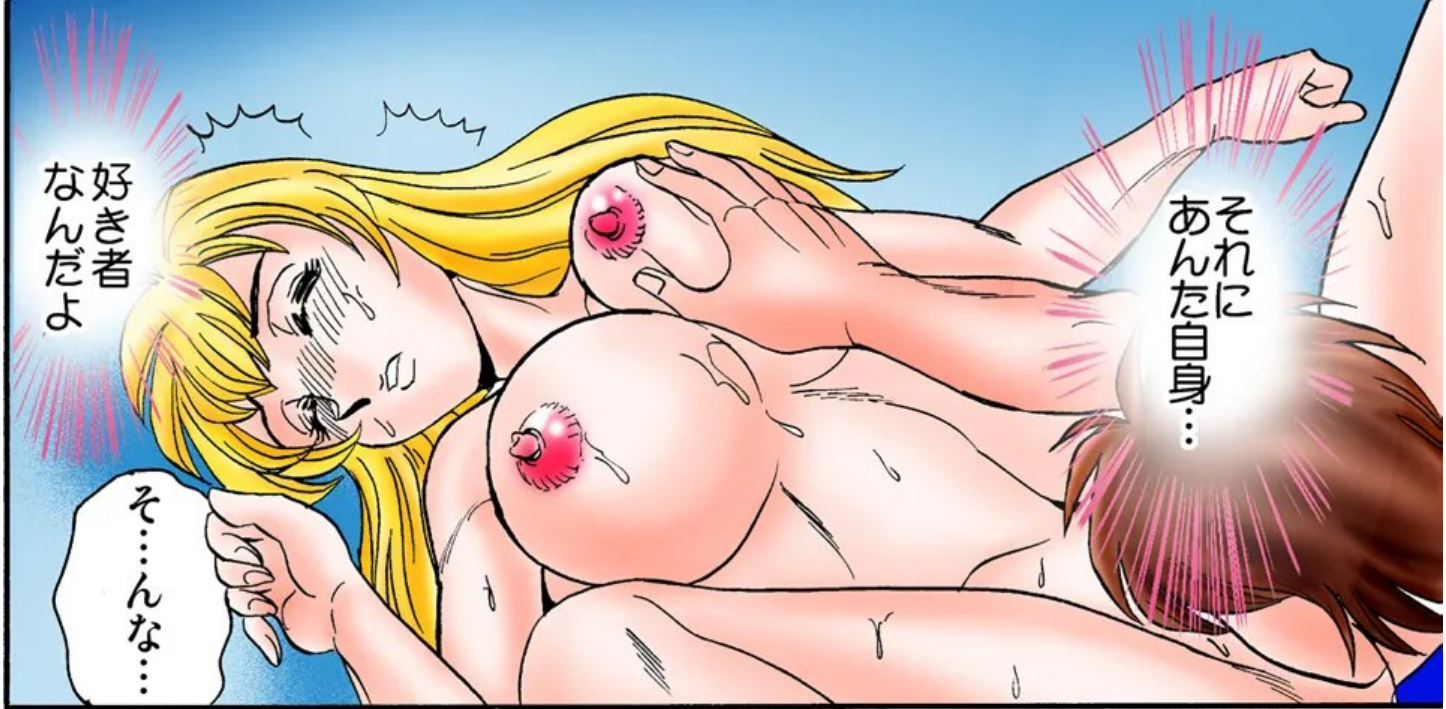
ホントは
メイの姿で
雅人クンと
結ばれたいけど…



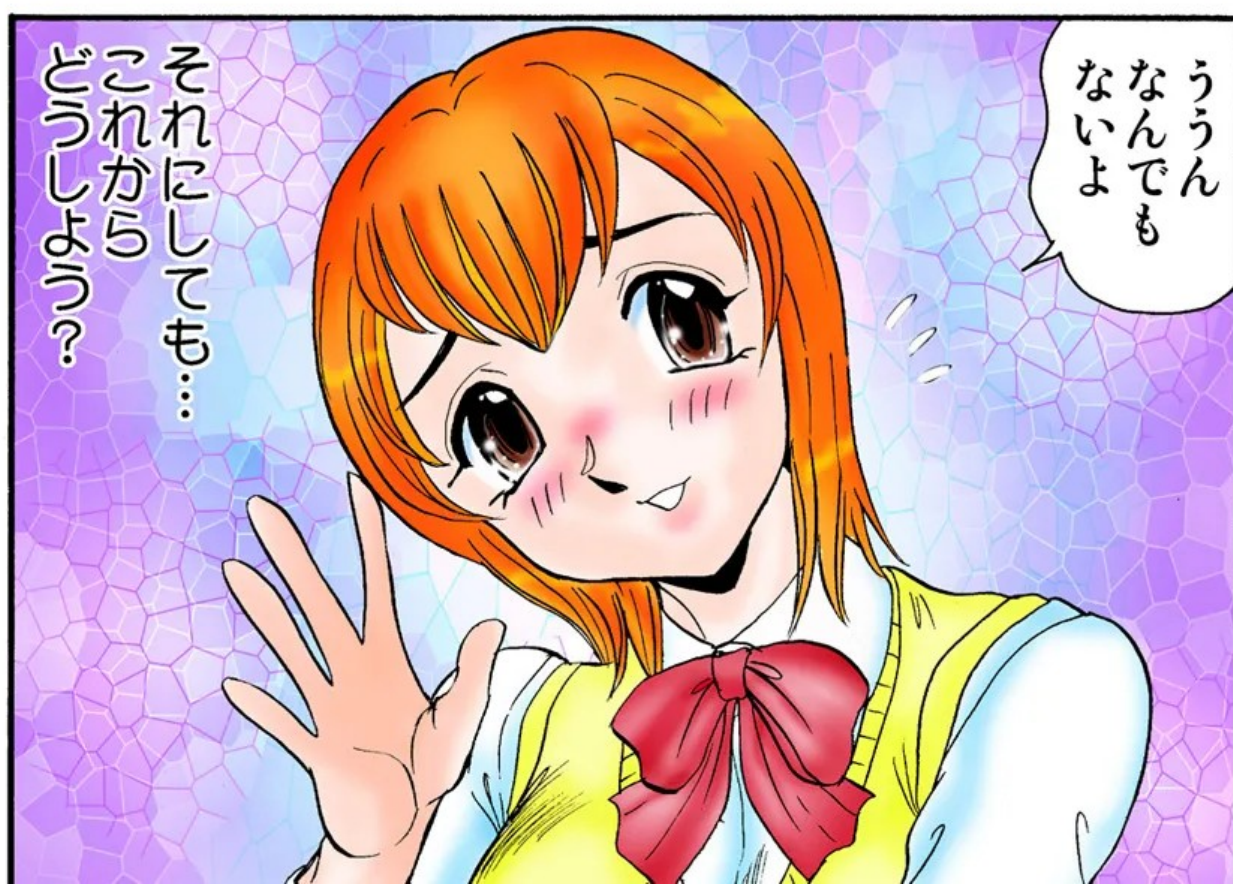
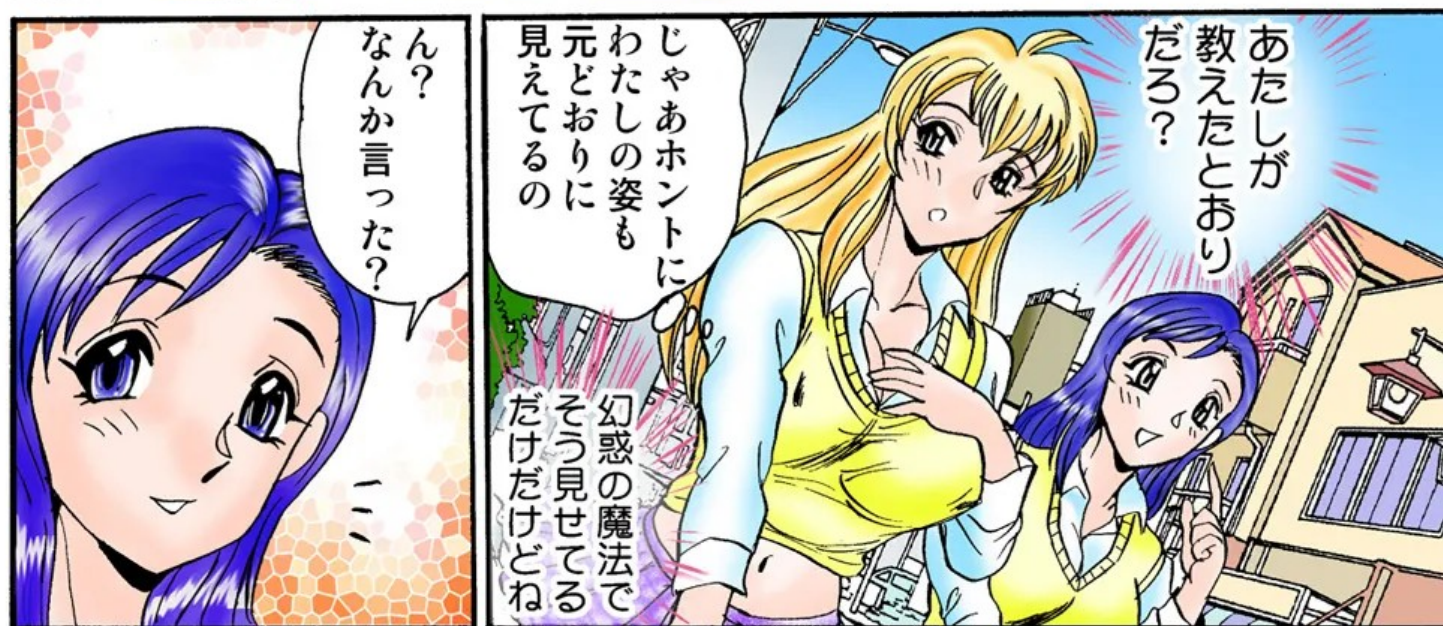
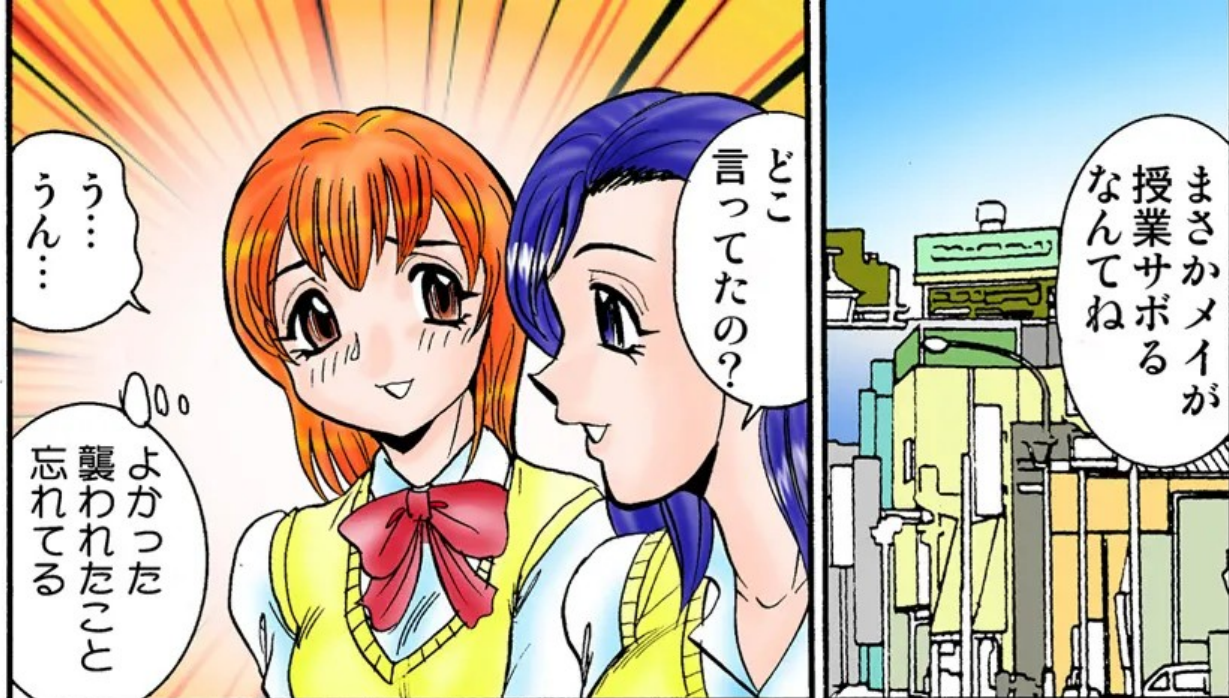
ねえ…来て
……

でも…
わたしは
わたしだし…
雅人クンを
このままに
しとけないもの









ご奉仕肉人形

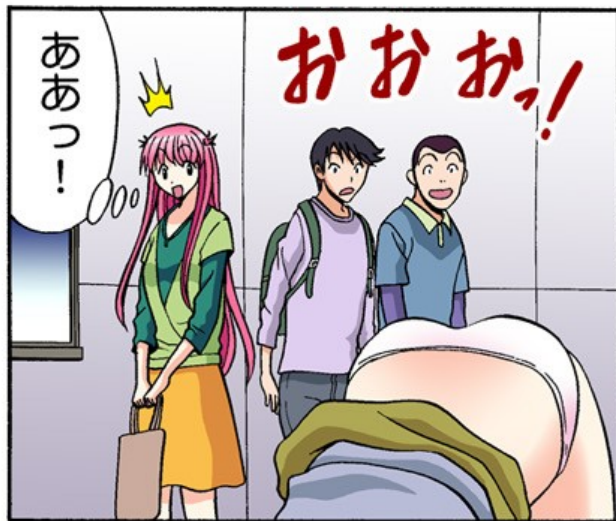
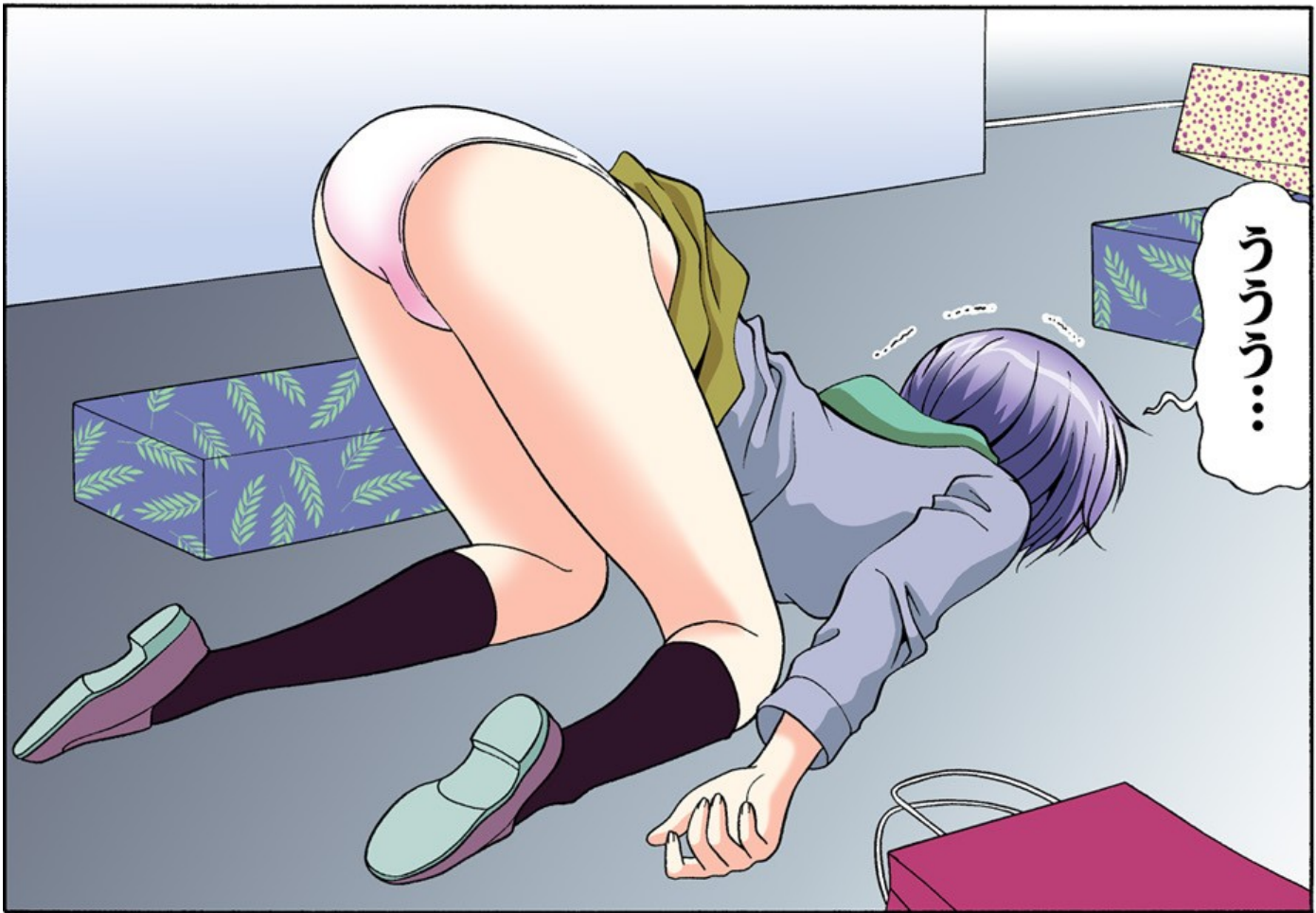
ポエ

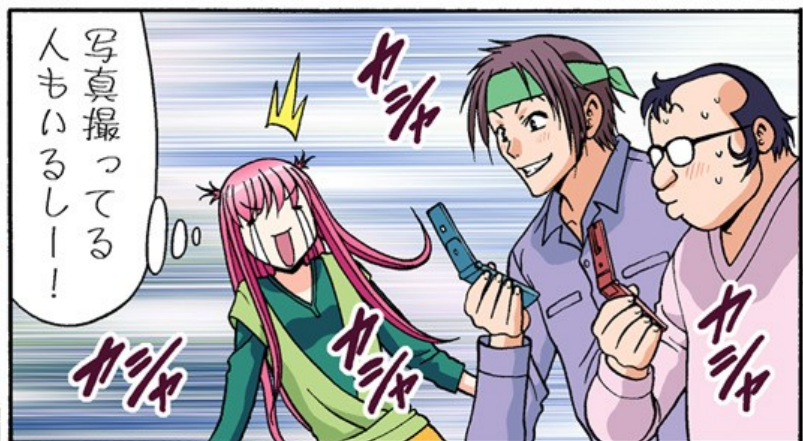
第13話



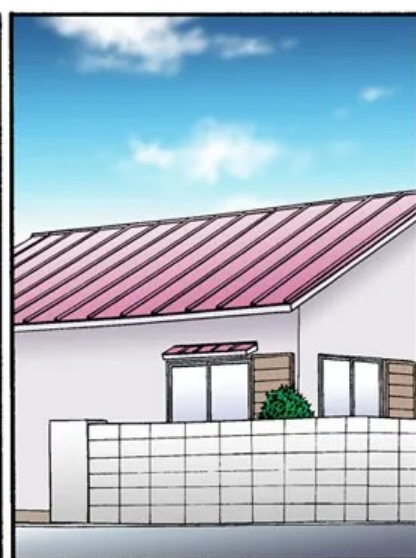
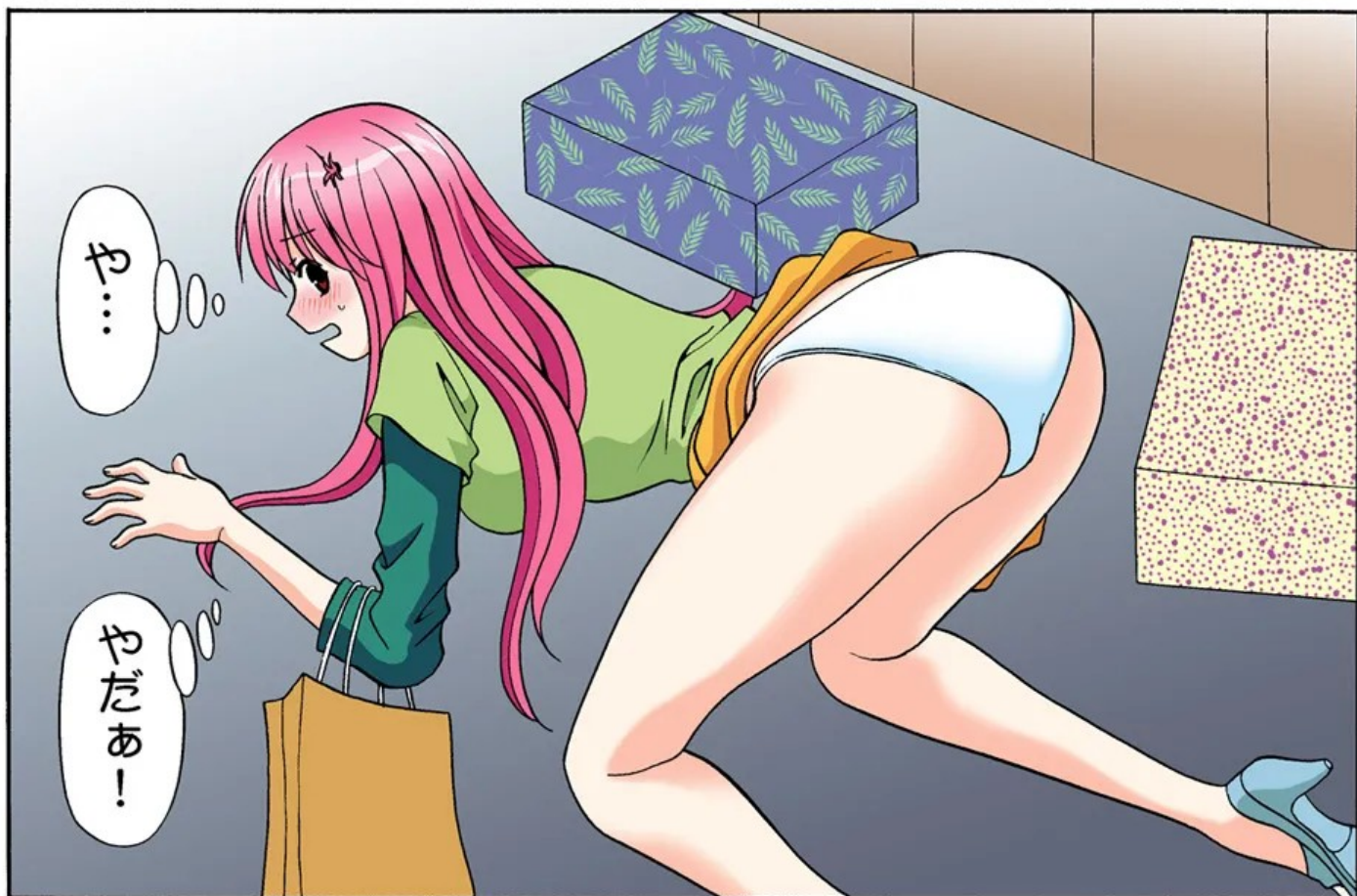
蜜みろく

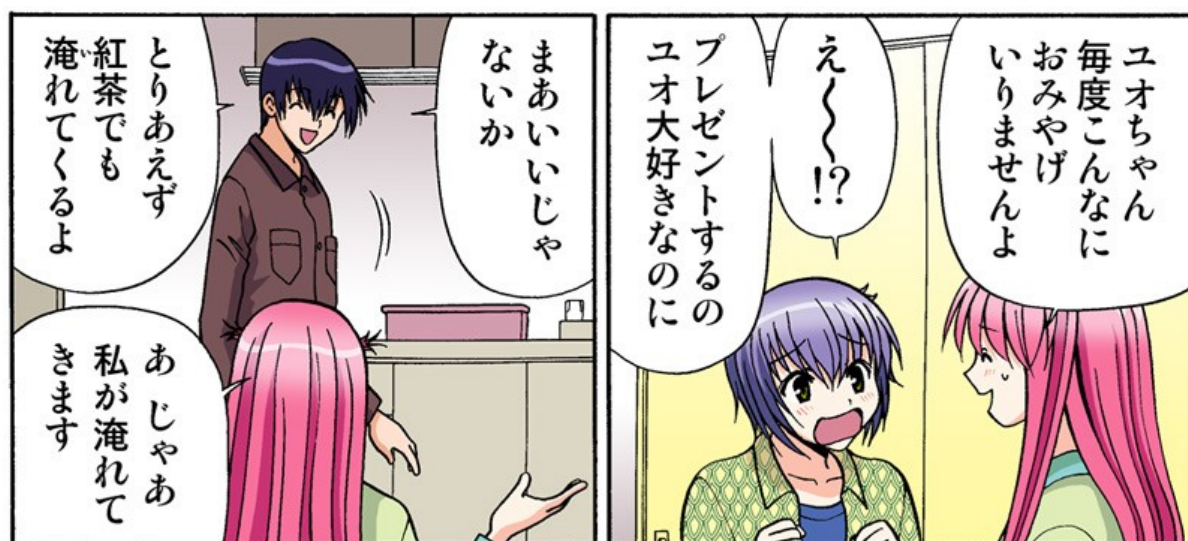




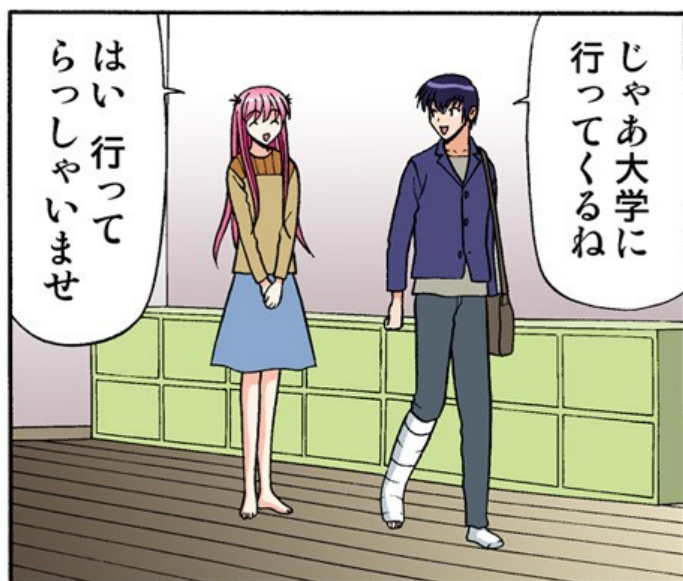
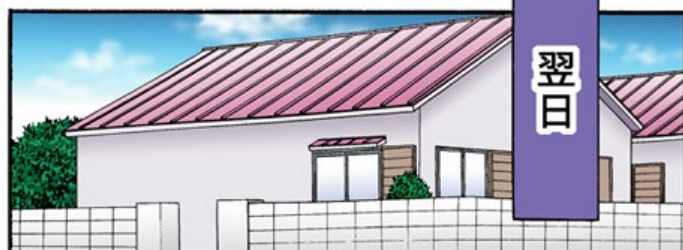
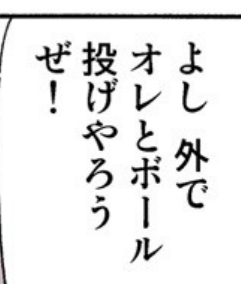






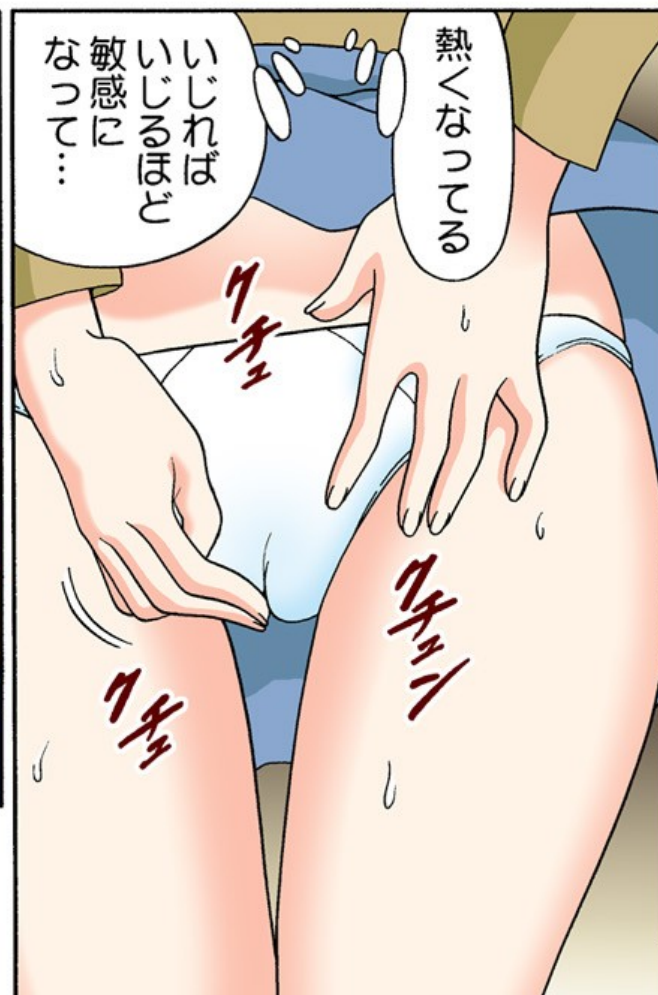
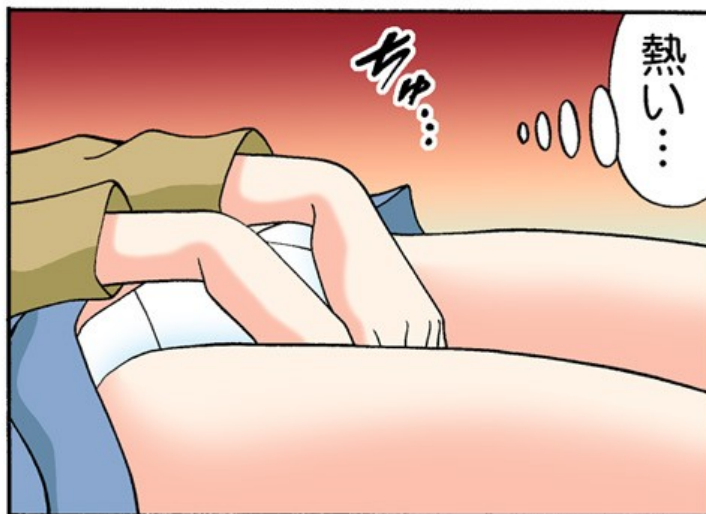
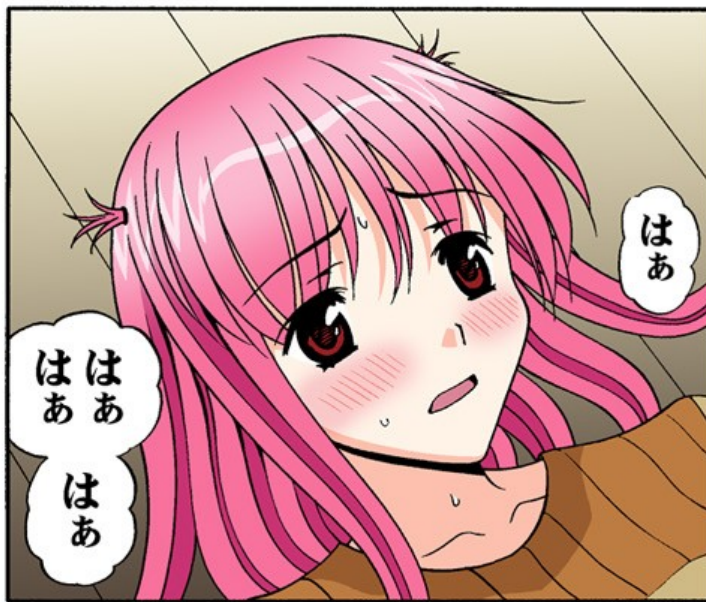


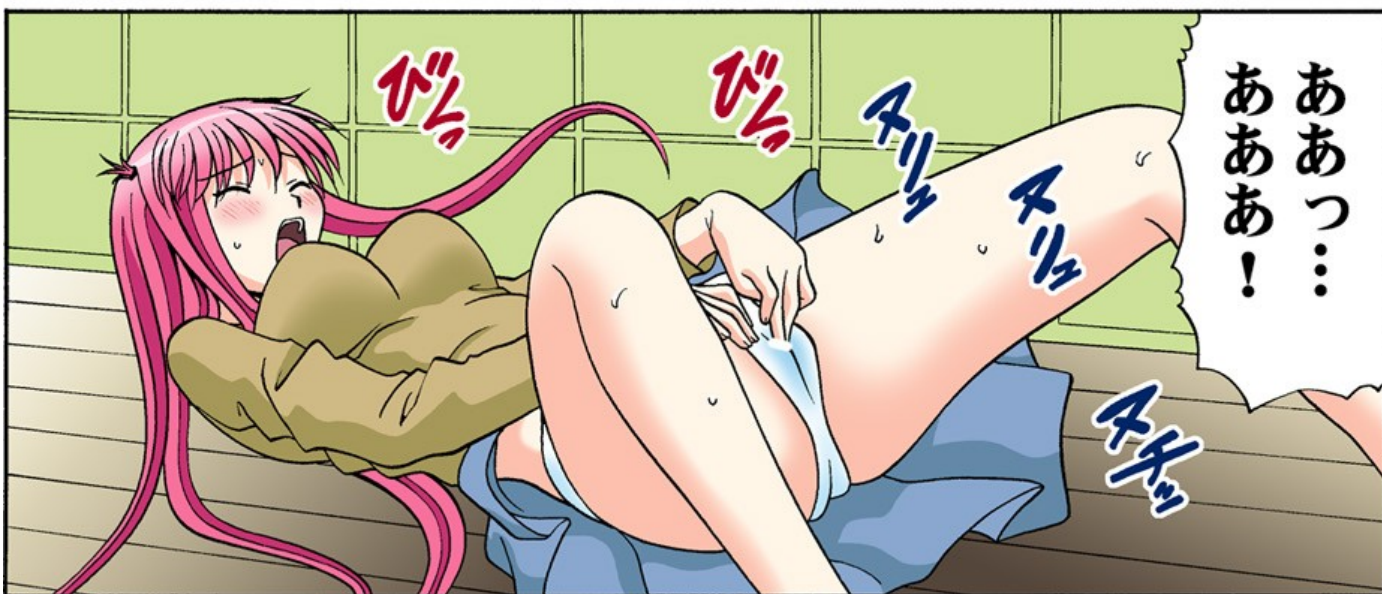
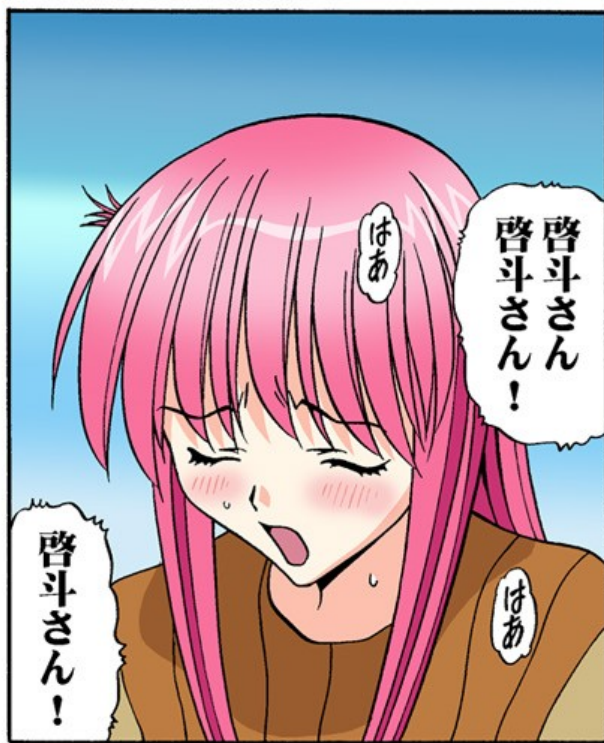


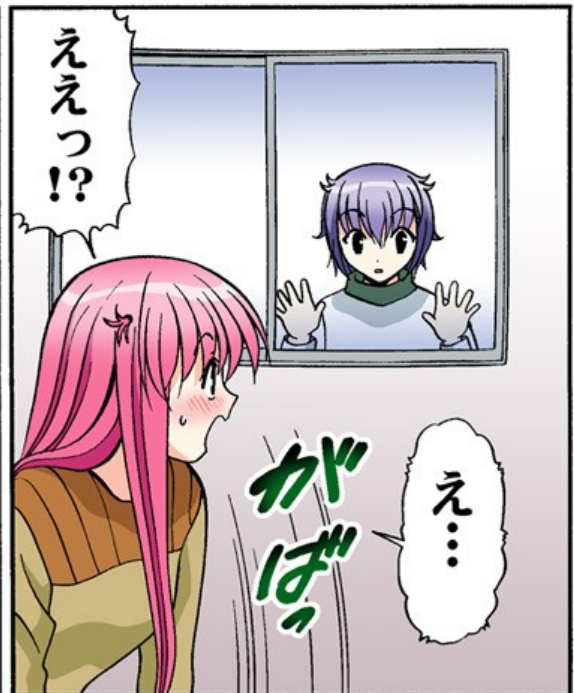
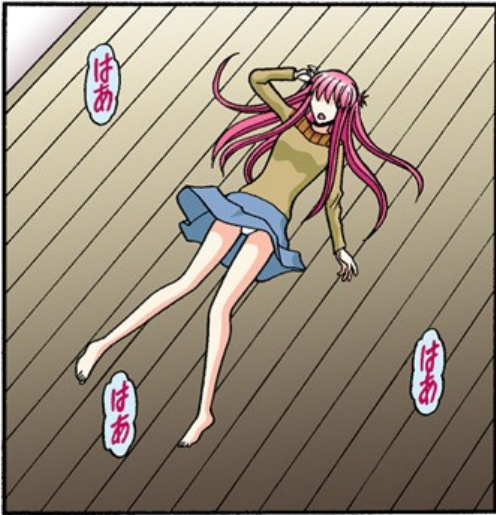


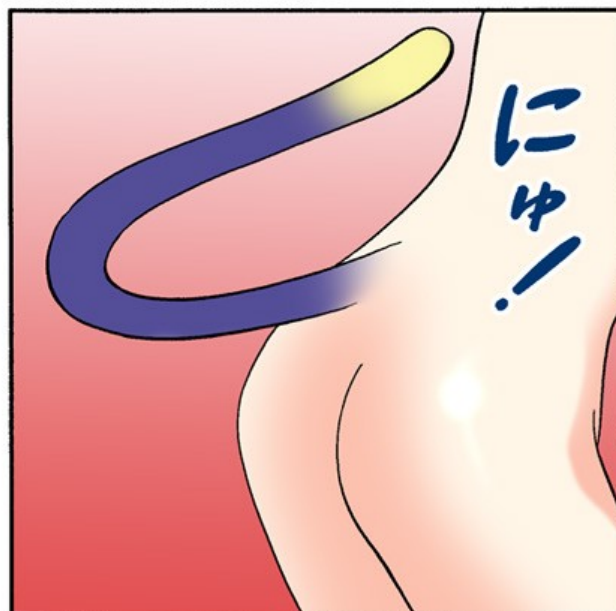
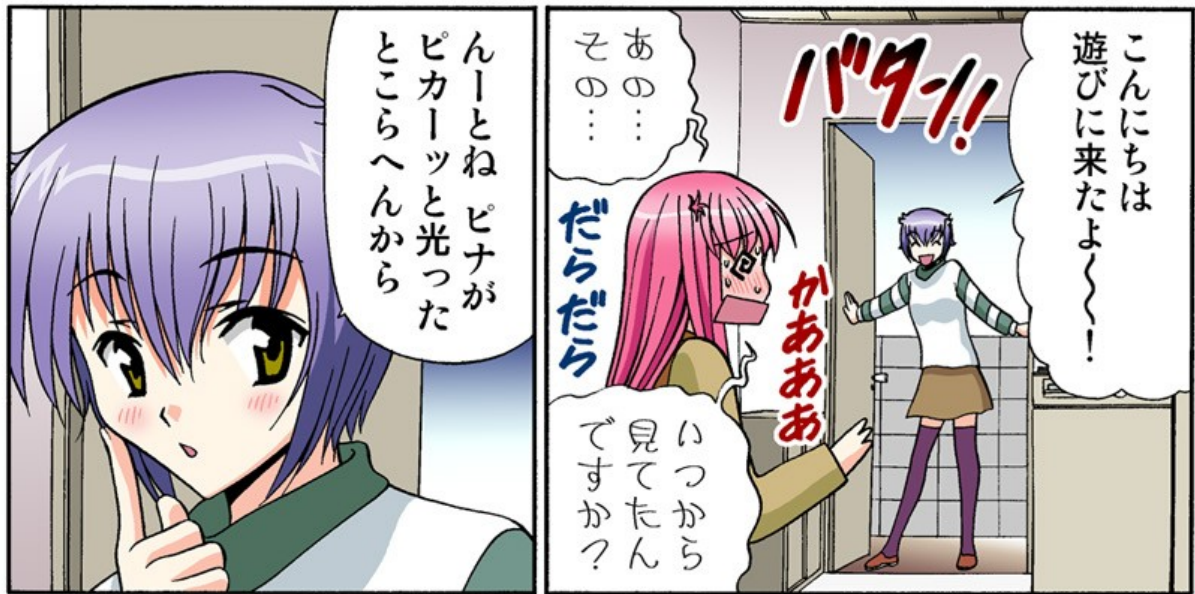


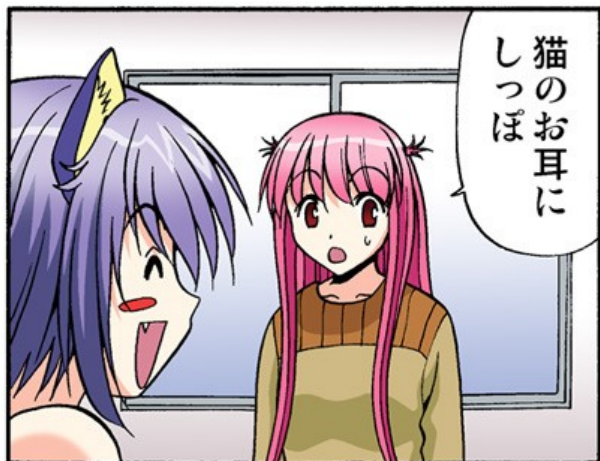






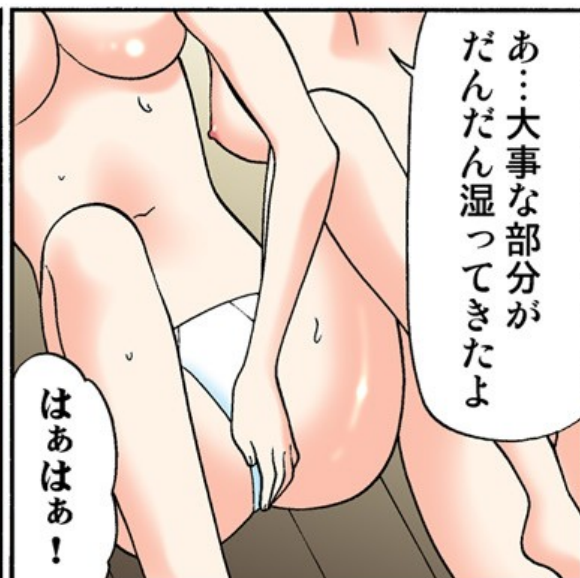


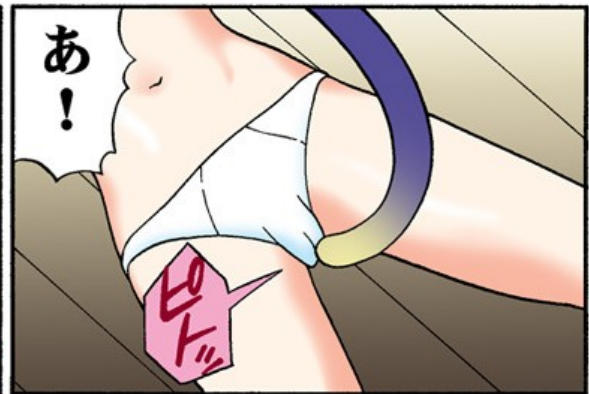


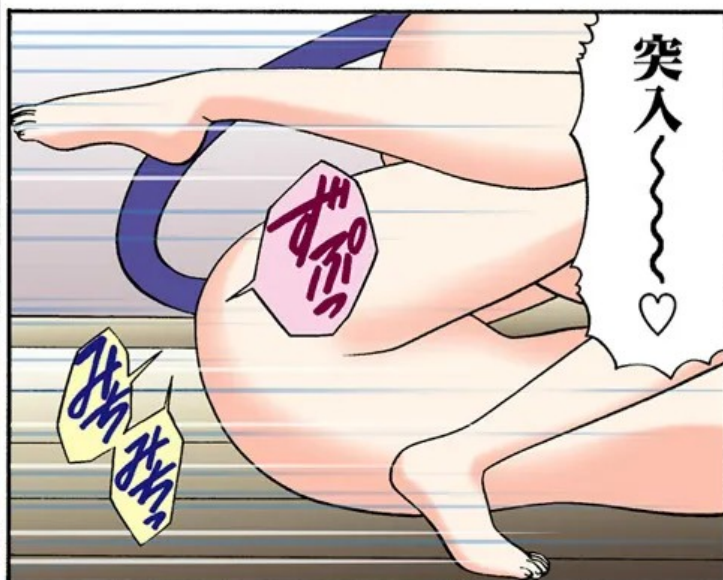






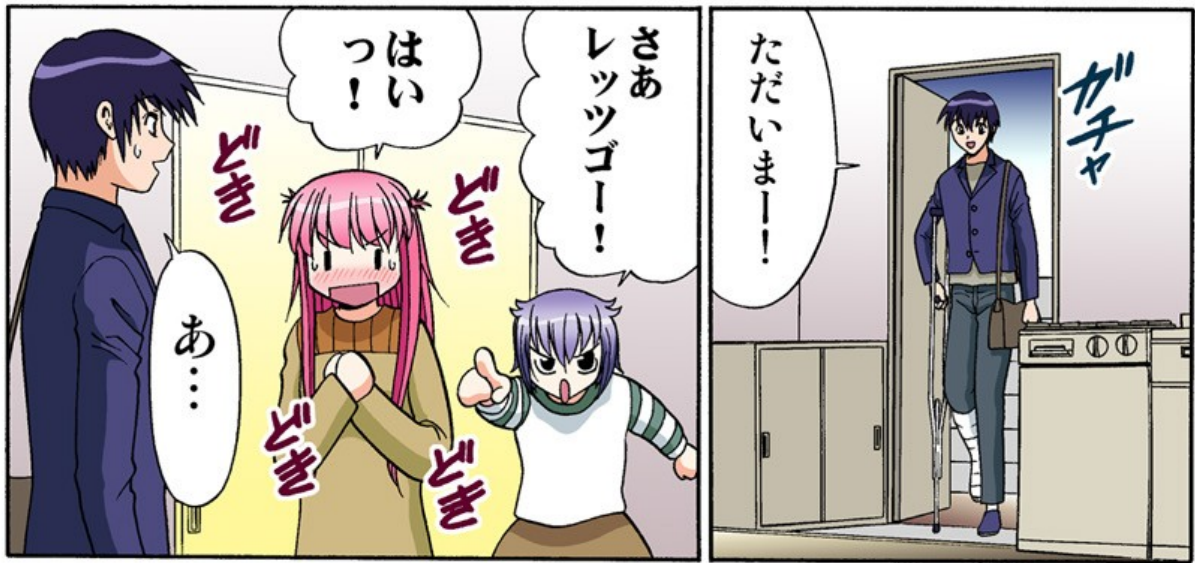










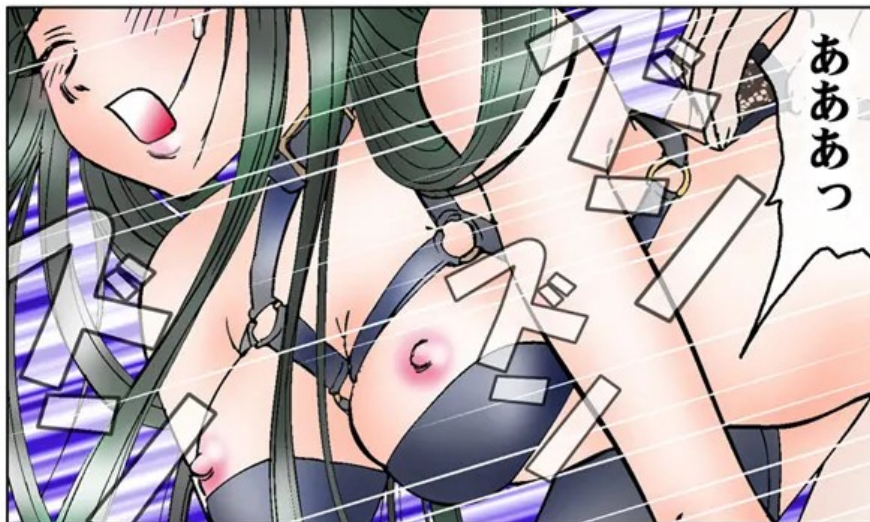


もっふにゅん

第5話

速水憂海

街から遠く
離れた寄宿学校
そこは聖女様の
棲む学校のはず
だったのに…



あああつ



はあ…
はあ…



あつ

ああつ



美空
まだイクのは
はやいよ

はあつああつ
あああん



あああ…



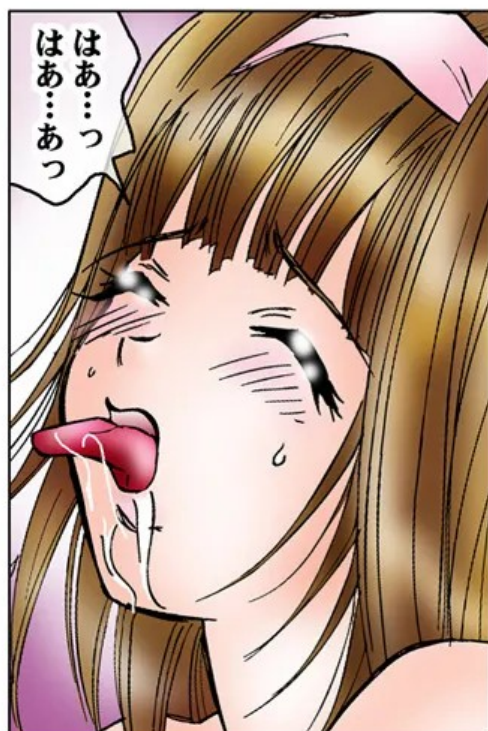
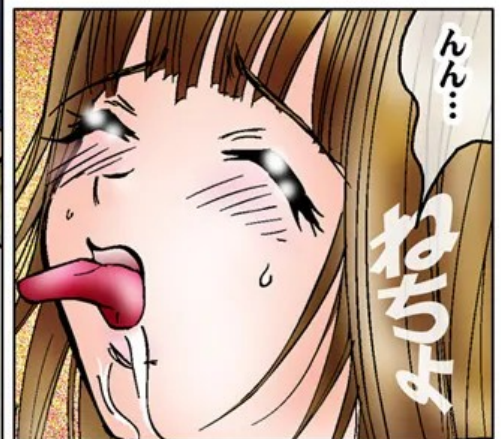
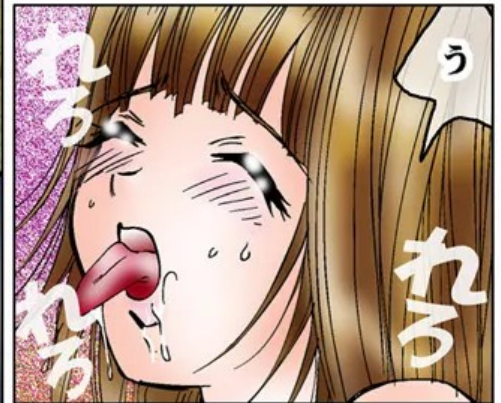
た卓哉
さま…!!

ああん!
イクイクッ











んあああつ

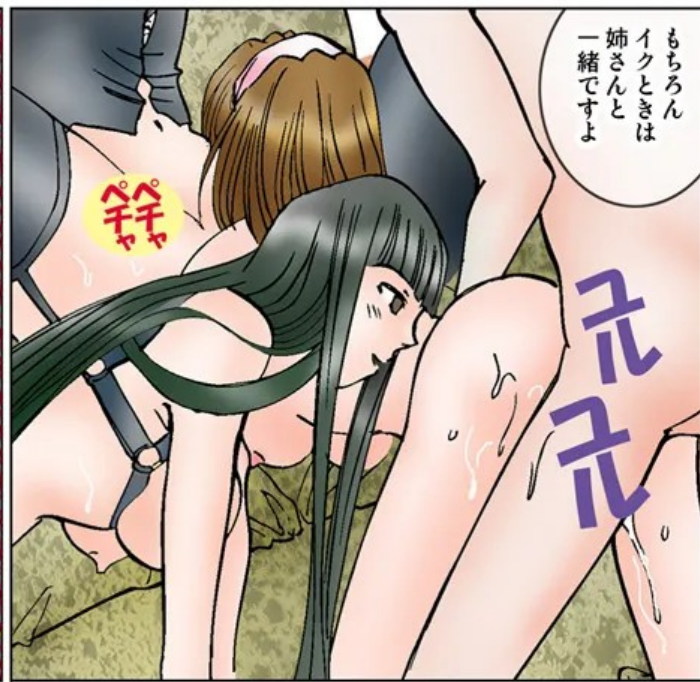


これじゃあ
僕が欲求不満に
なってしまうよ
手伝って
あげよう



あああん

うううっ



もちろん
イクときは
姉さんと
一緒にすよ

ぺちゃ

ヌ
ヌ



ズツ
ズツ

あつ
あつ



猾いですわ
私達をイカせるまで
お預けのはずですのに



はやく
園長先生を
イカせて
差し上げないと
大変だわ



あらあら？
もっと強い
刺激が
欲しくて
お汁垂らしてるわ

ねと



あらあらあ？



そう…
ひだひだも
ちゃんと
舐め上げるのよ

うふう
うふう…







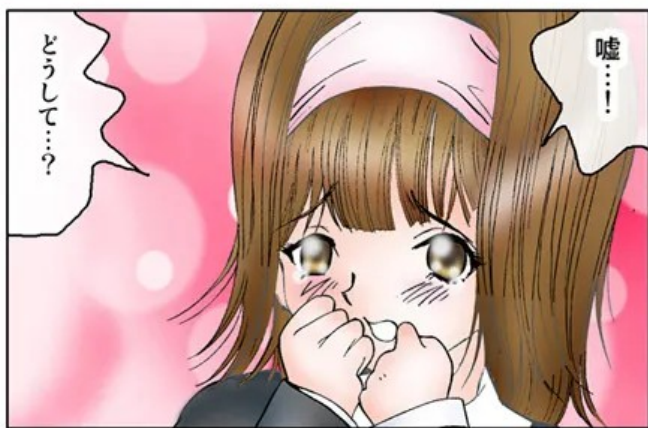
本来なら
即刻帰って
いただく
ところですが



なんとか言えよ
お前も



こいつ
ベタ惚れ
なんつすよ
何とか会せて
やってもらえ
ませんか?

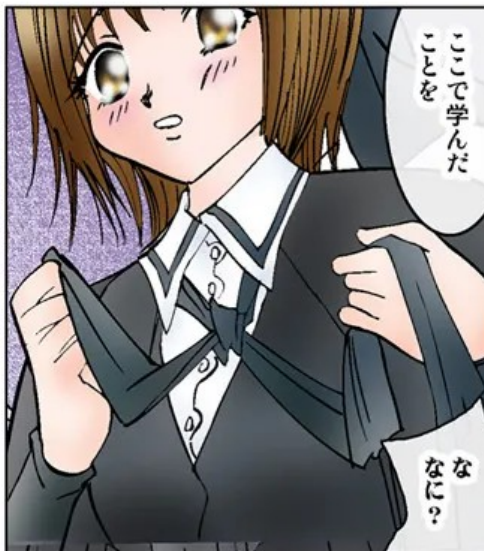


どうして……?



さあもつと
近くによつて
顔を見せて
おあげなさい







これはね
罰ですよ



喜んで
いただけ
ました？



まあ
真央？
そのカッパ……！
それに
何だよ……？
何つけてんだよ？



私達が
ご奉仕いたし
ますわ

!?



きっちり
肌に喰い込んで

指一本
はいる隙間も
なくて



ううう



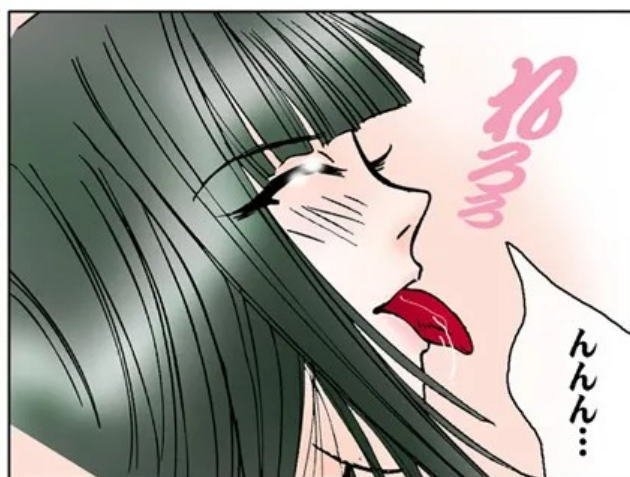
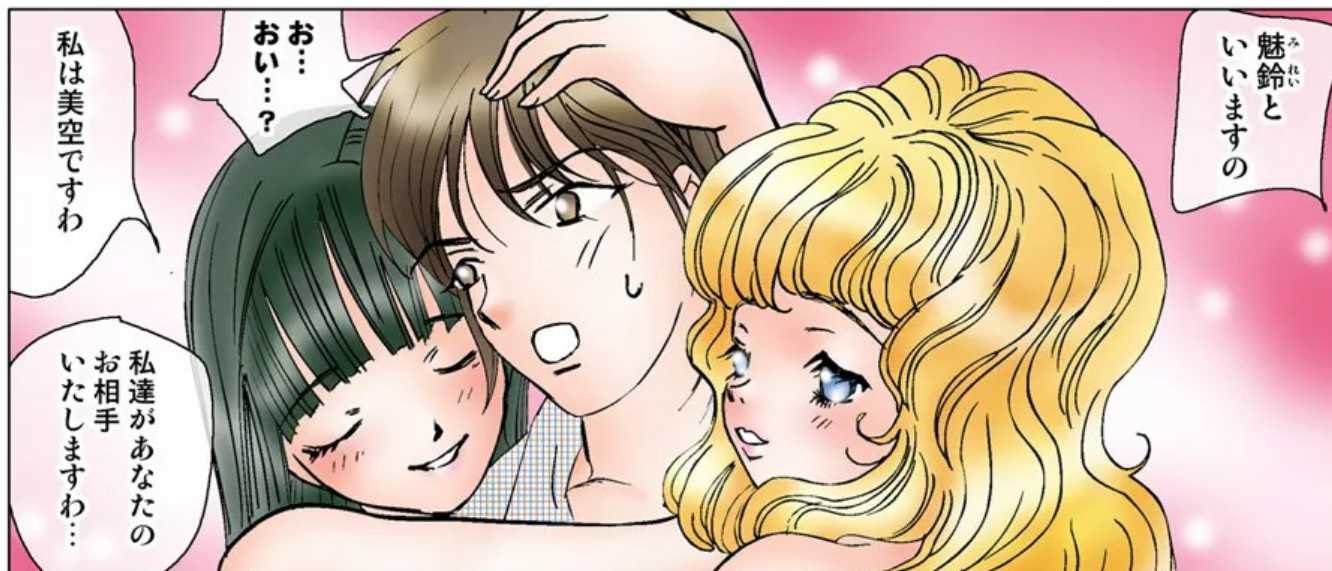
せっかく来て
いただいた
あなたたち
のお相手は

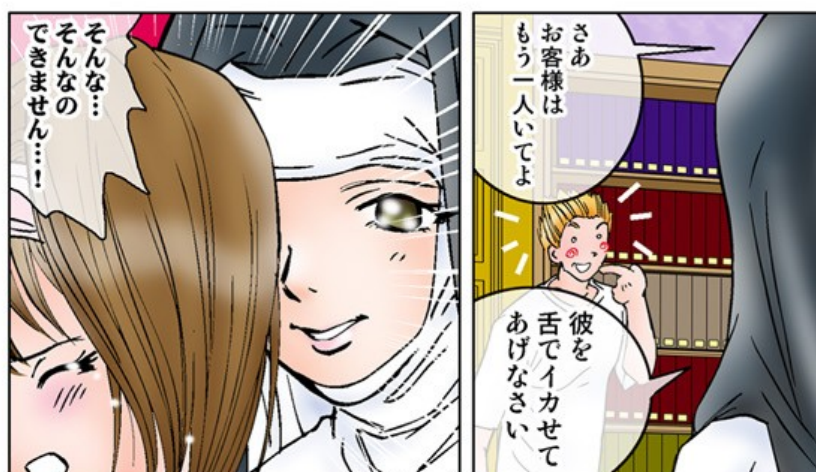
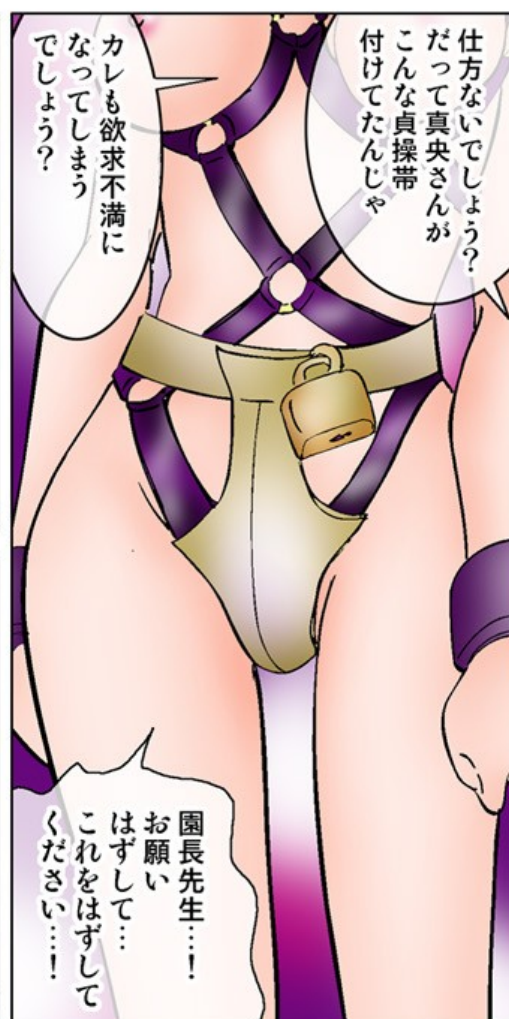
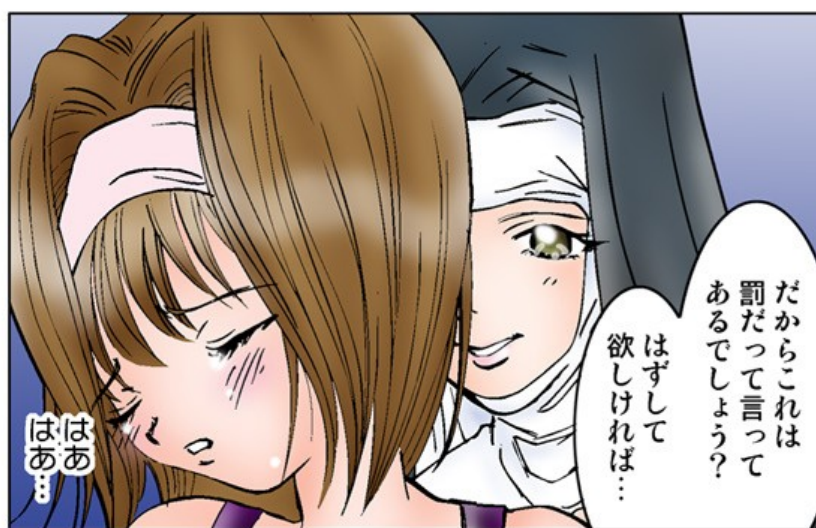
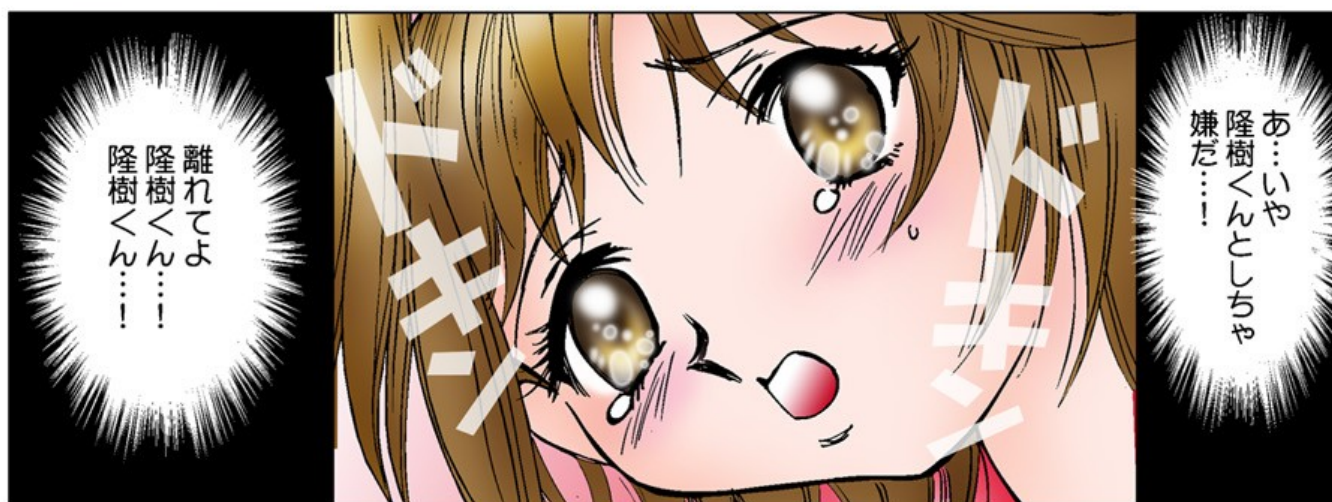
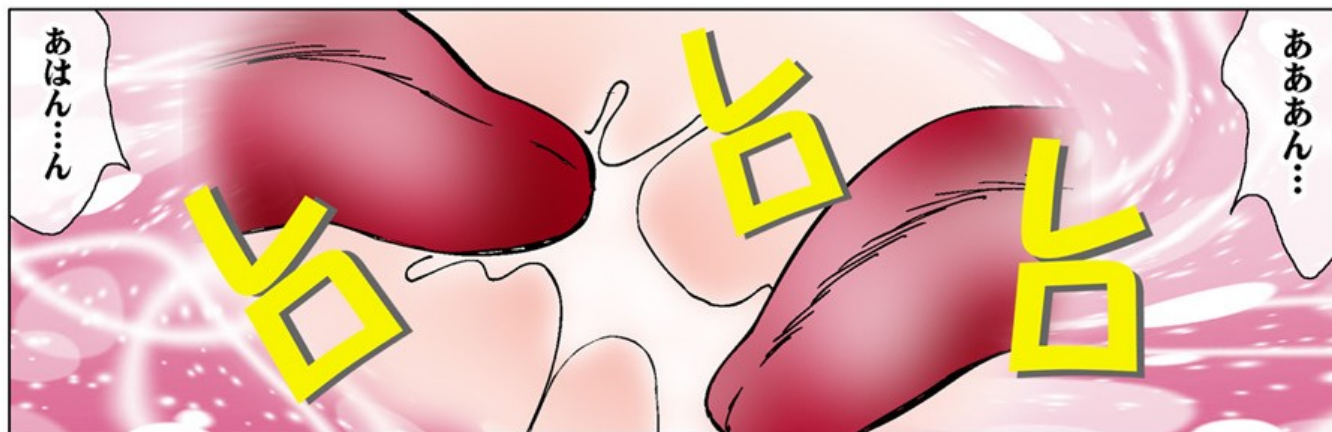
もっふにゅん

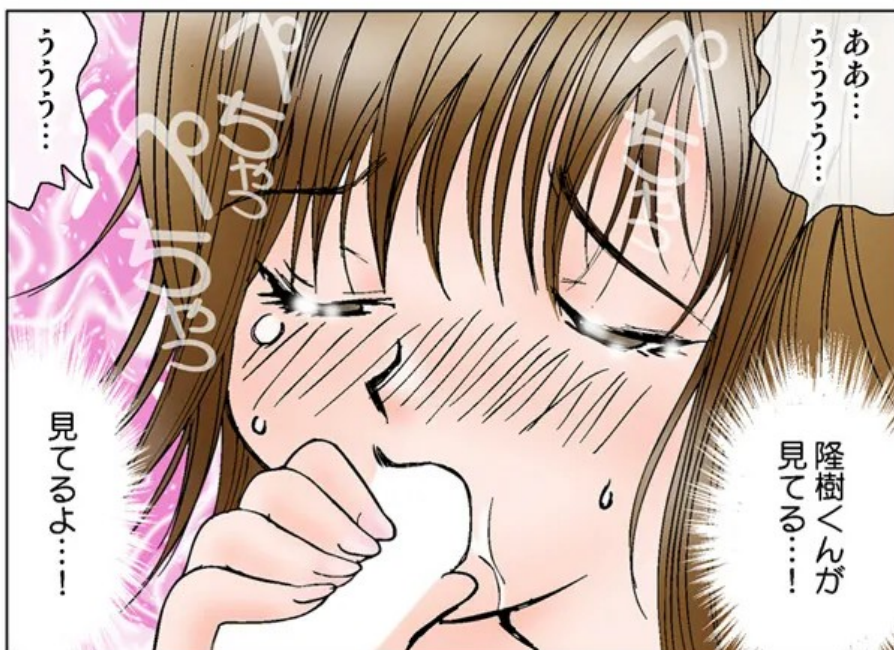
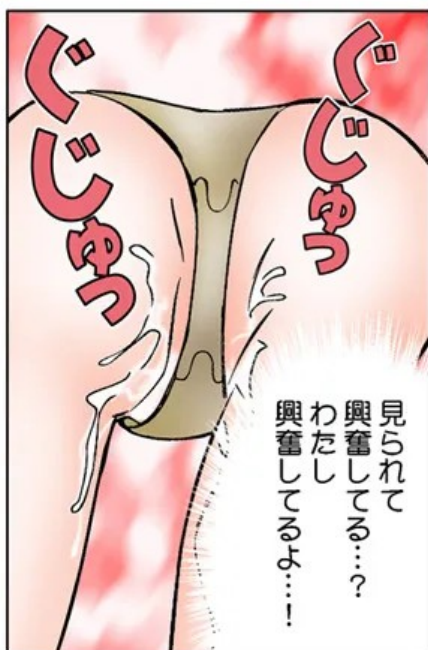
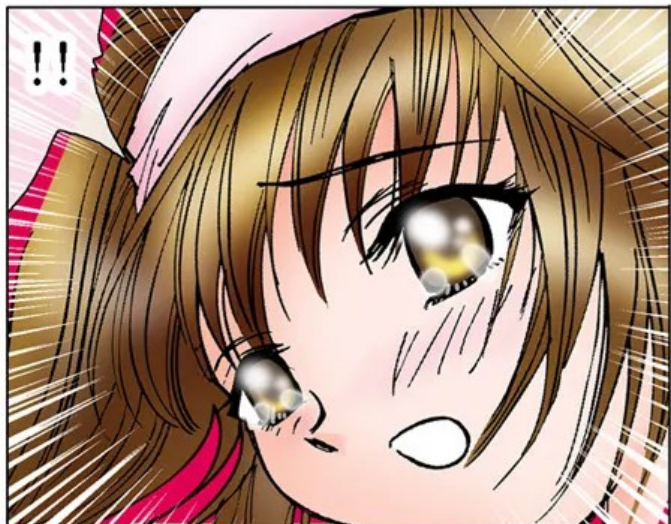
第6話

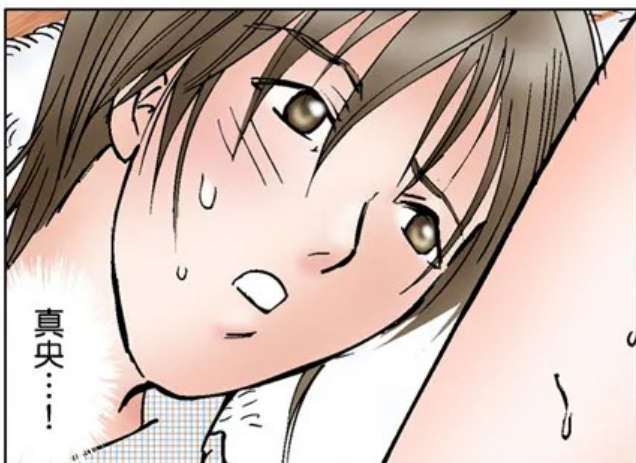
速水憂海

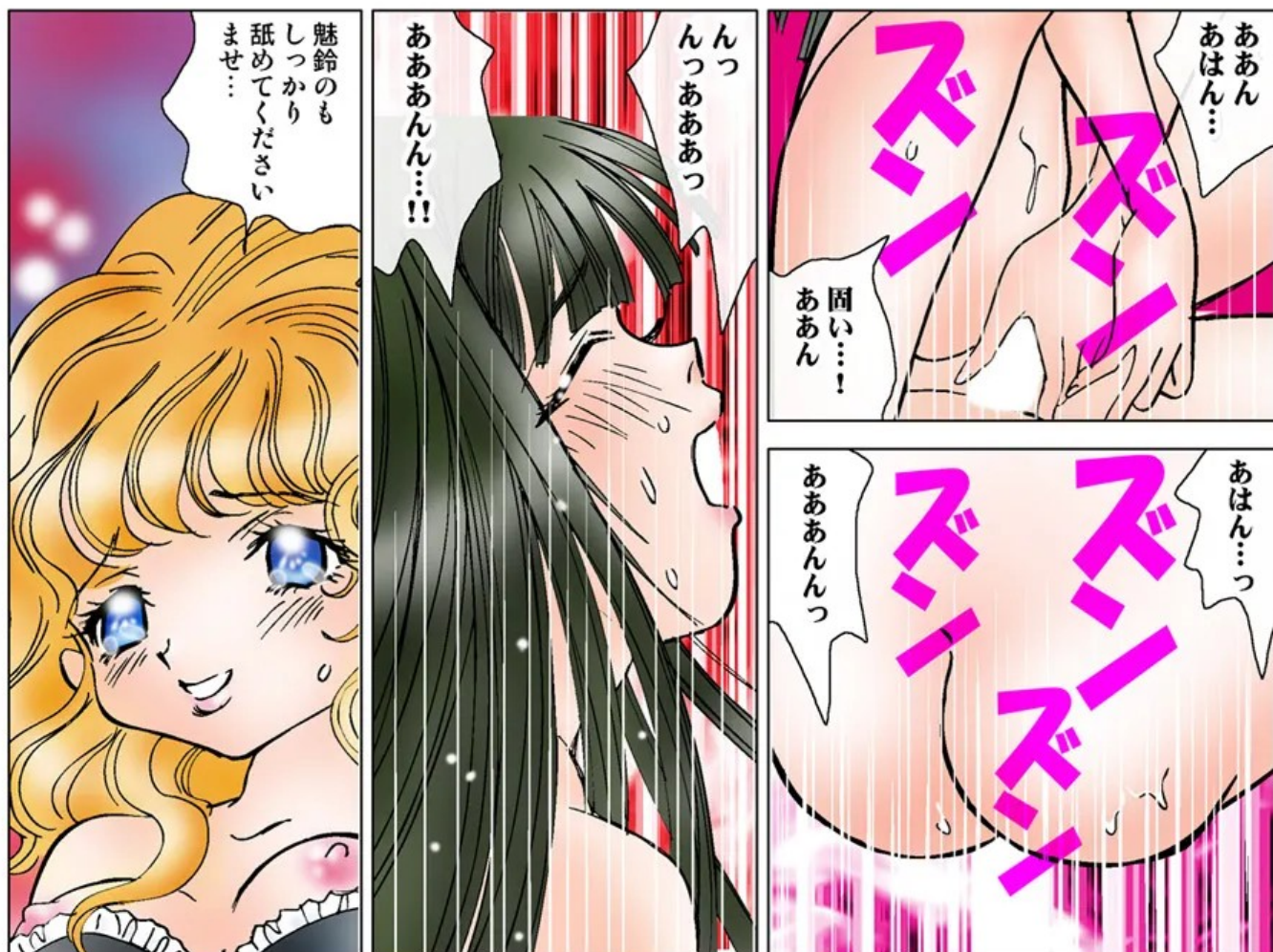
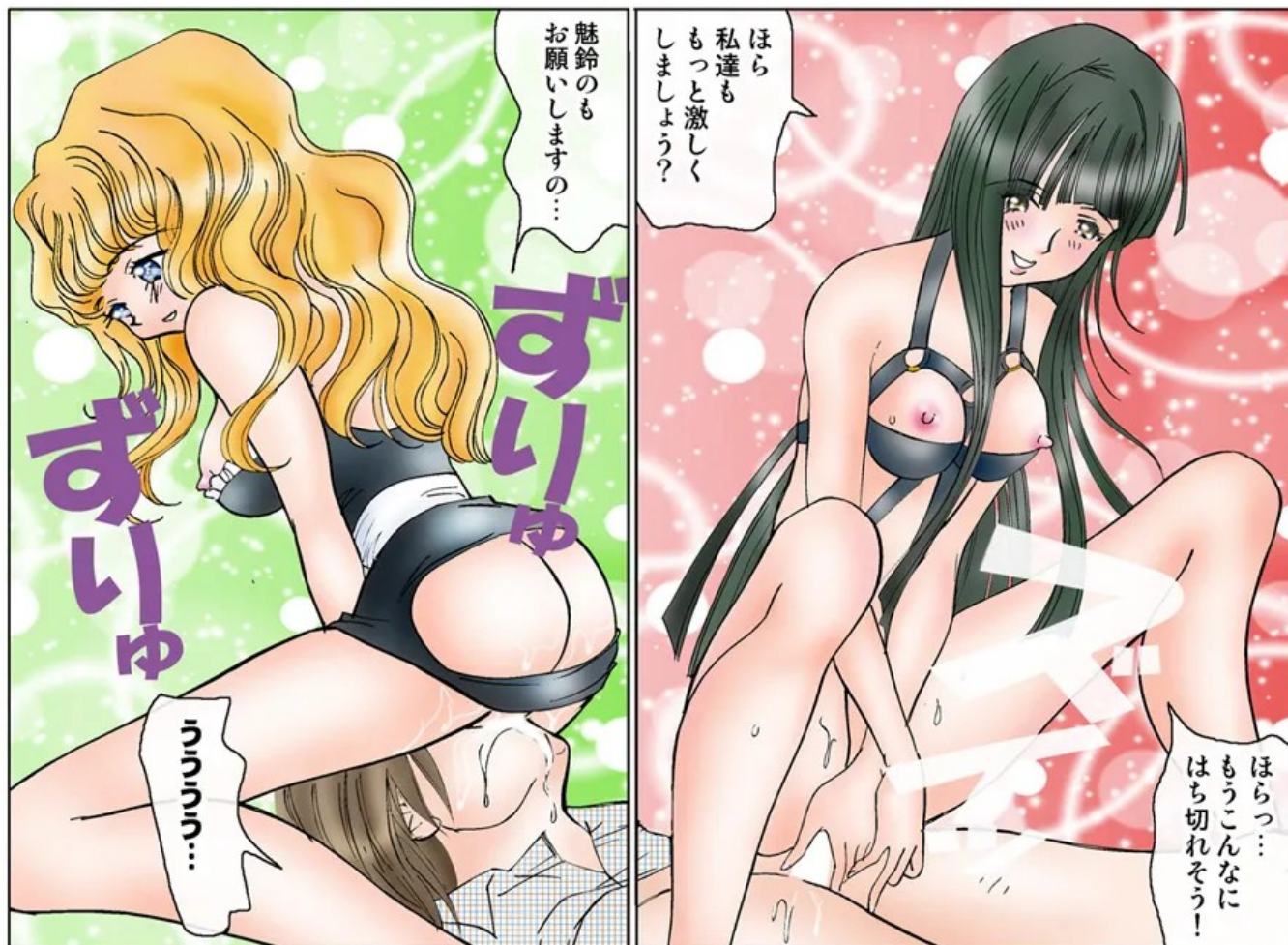










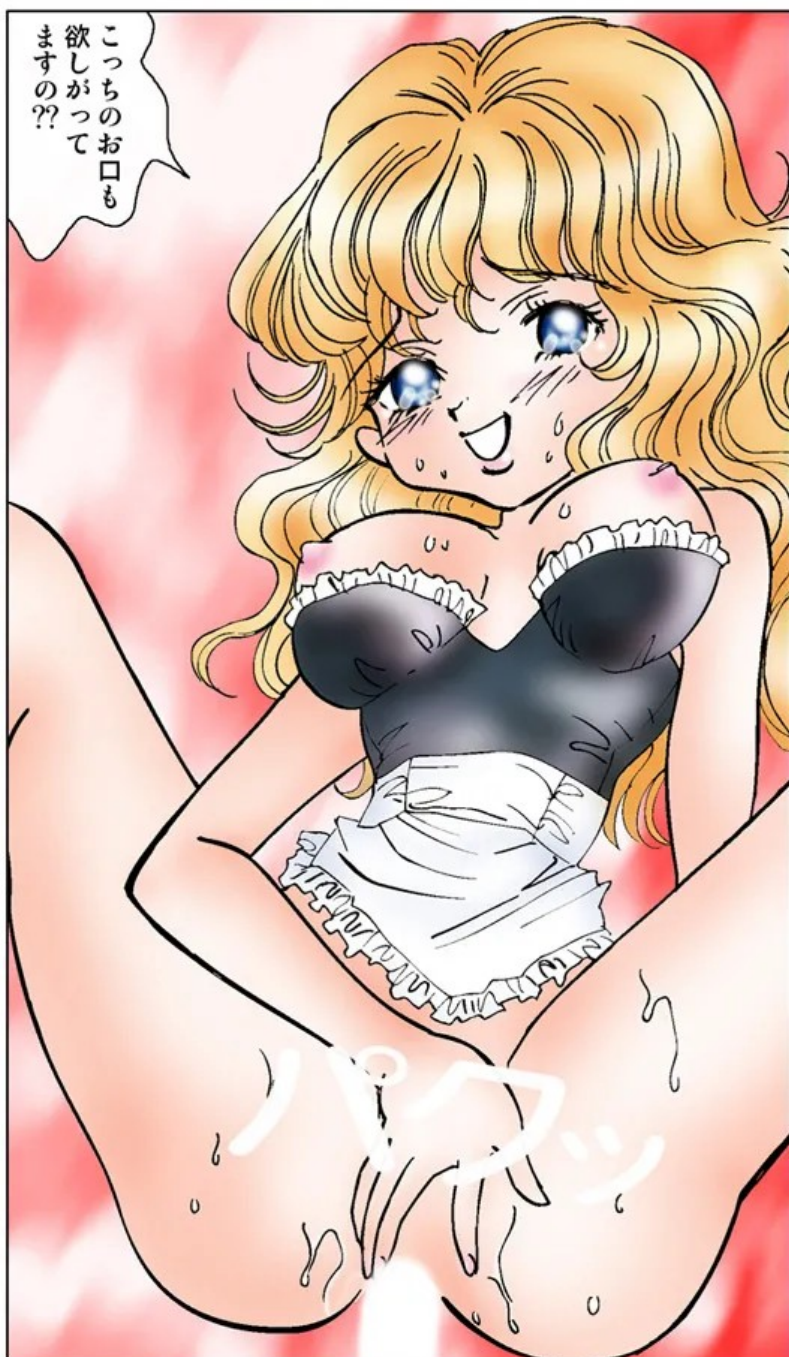




あああん…
まったり??



ああん
濃厚なミルク
ですの…!!



こっちのお口も
欲しがって
ますの??



んんううう



濃厚??

あん…



あはあん!

素敵ですよ!
見るだけより
素敵ですよ...!



ああああん

あはん



ああんっ
ああんっ!

ズッコ
ズッコ

ズッコ



ズンズン
響きますの??

奥まで
届いてますの??

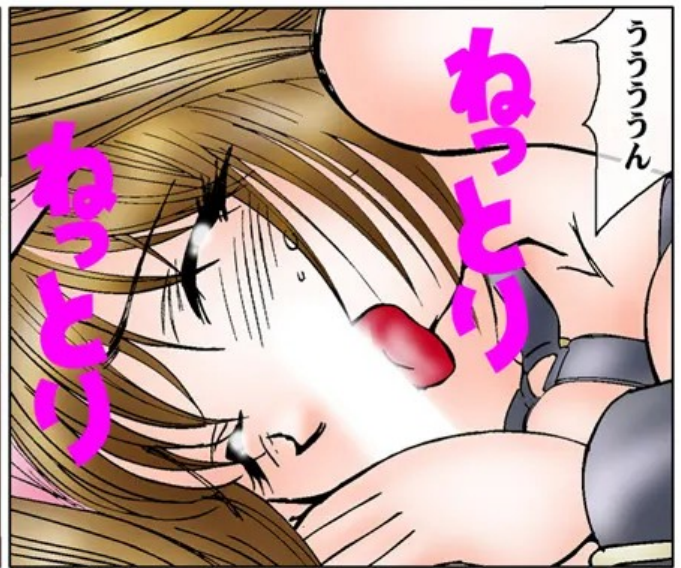
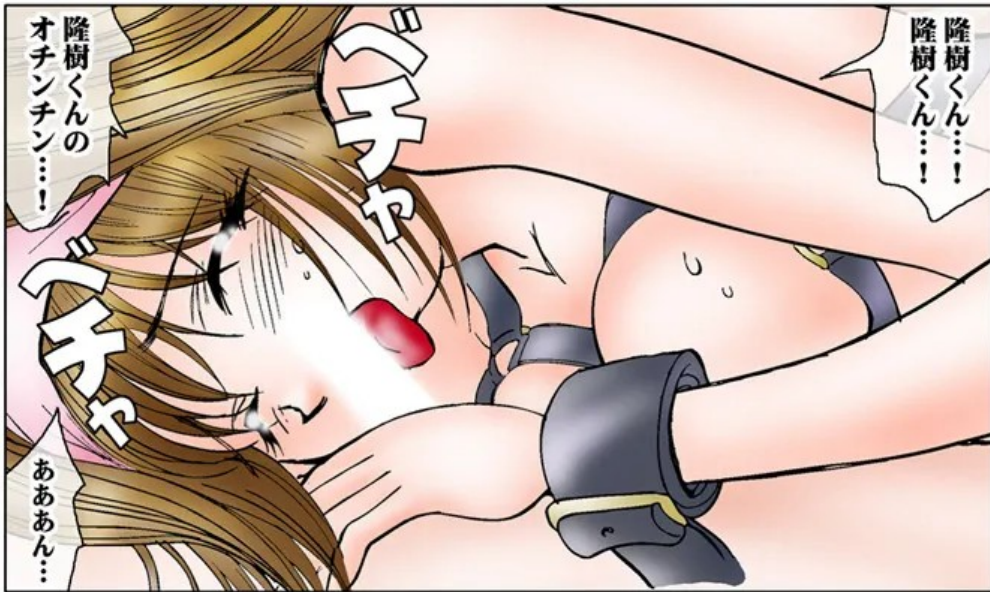
あんっ
あんっ



あっ
あっ

あはあん!

ズッコ
ズッコ







第二話

「王女来たりて泡をふく」
ですあわ

あわぶく
はぴらんと

第一話

坂本ハヤト

鬱だ
死のう

.....
.....

オレにはもう
何もない

チャンスも
奇跡も
使い果たした

食べ物はない
この腐りかけの湿った
クッキーだけ

カリ

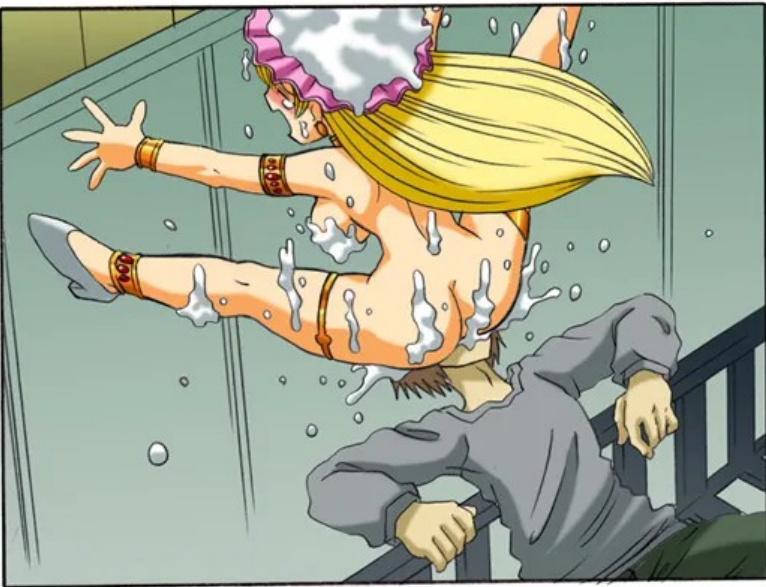
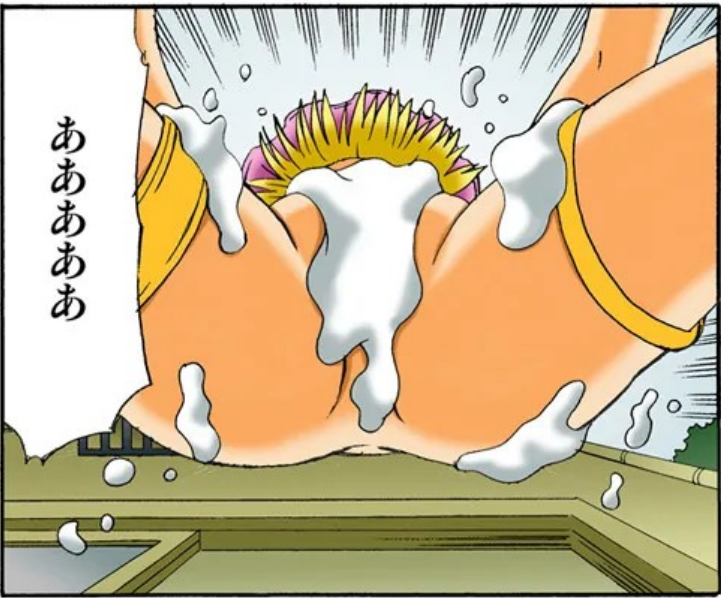
水道もガスも
止められた
風呂にもここ数ヶ月
入っていない

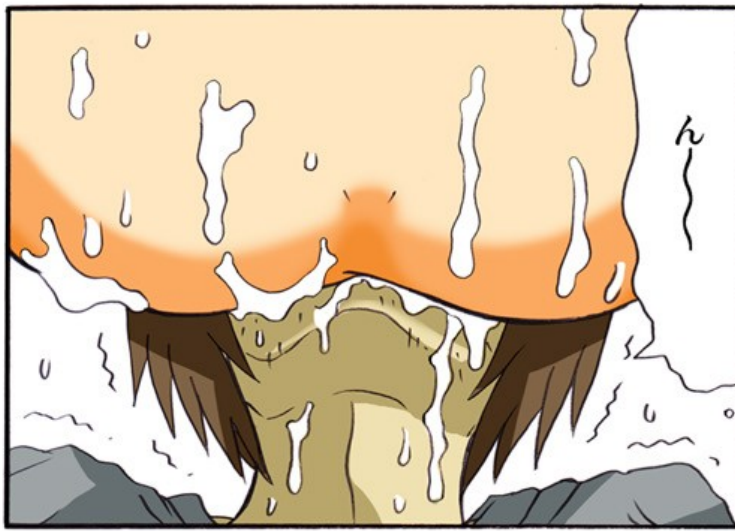
仕事もお金も
恋人もない
あるのは借金だけ
何もしたくない
何もされたくない

このまま
死ねたら
どれだけ

つくづく思う
空から爆弾でも
降ってきて

ゴク





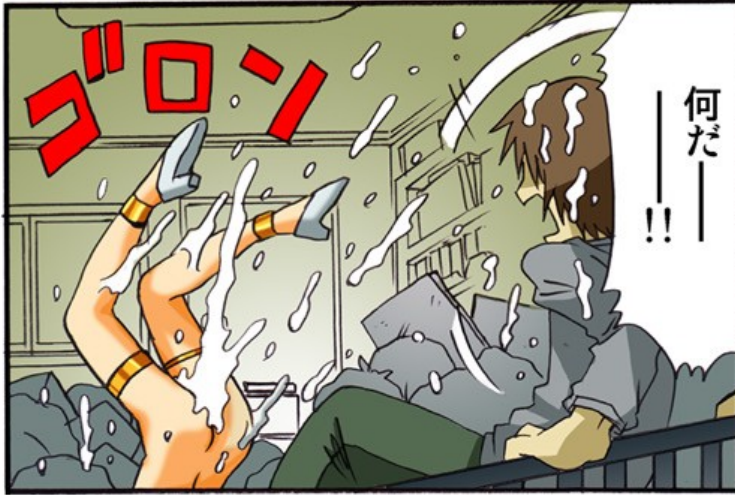
ん



アワ
泡？

ア…
泡？

いったい
これは…

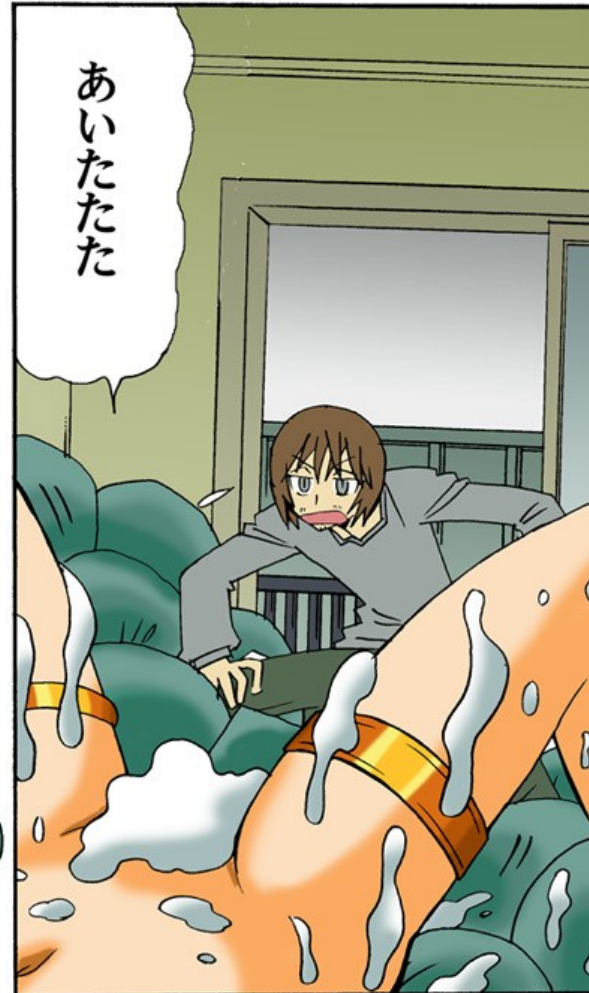


ゴロン

何だ—
!!

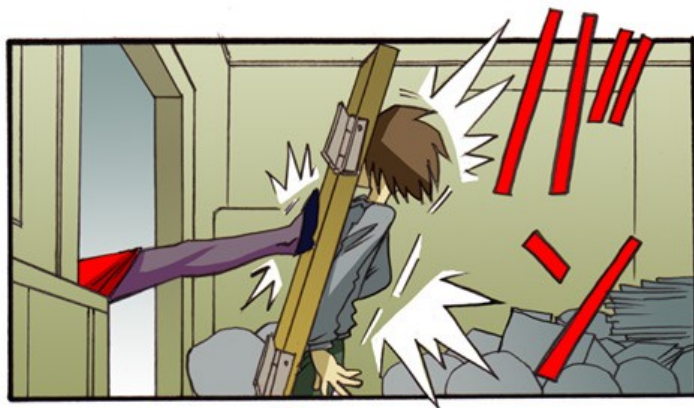


ですあわ



あいたたた



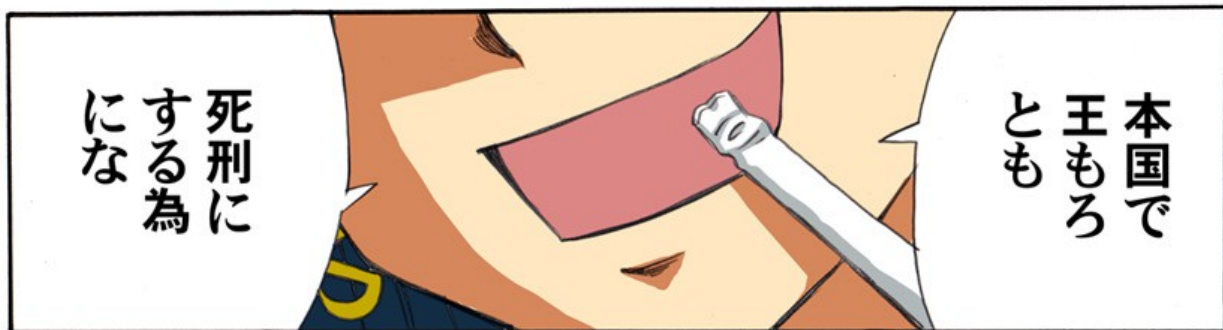






王は捕らわれ
王女は日本へ
逃亡した

そして
日本国に対し
王女をつかまえ
強制送還
する様
要請が下った



本国で
王もろ
とも

死刑に
する為
にな



この国から
せっけんが無くなっても
いいのか!?

わかったら
さっさと
吐け!

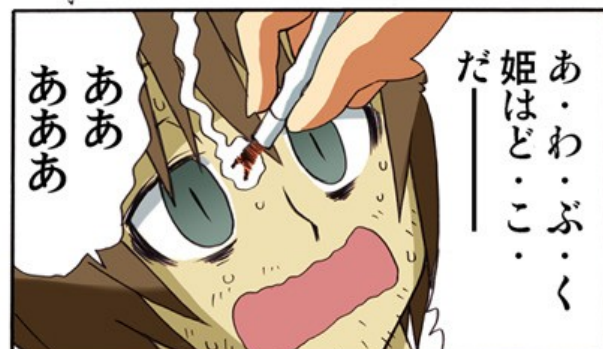
ひっ



そ...そんな
ひどすぎる
何もそんな
いう事
きかなくても!

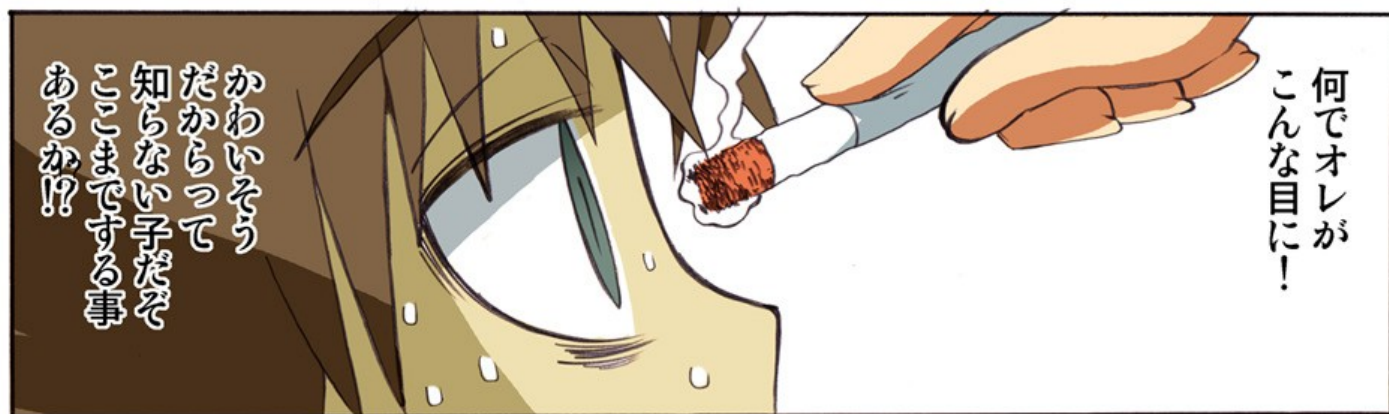
しょーが
ないだろー
もし拒否したら

せっけんの輸出
ストップするって
いうんだからさー



あ・わ・ぶ・く
姫はど・こ・
だー

ああ
ああ



あのキレイ好きの
フローラ姫が
こんな所ガマン
できるハズが
無いですよ

ぬー確かに…
すでに他の所に
逃げた後か…



この
まぎらわしい
ゴミ虫が!!

うわっ



外を
さがせ!!



いったよ



ふっはあ〜



ありがとう
ですあわ
貴方は命の
恩人ですあわ
素晴らしい
人ですあわ

いやあ…
それほど
でも…

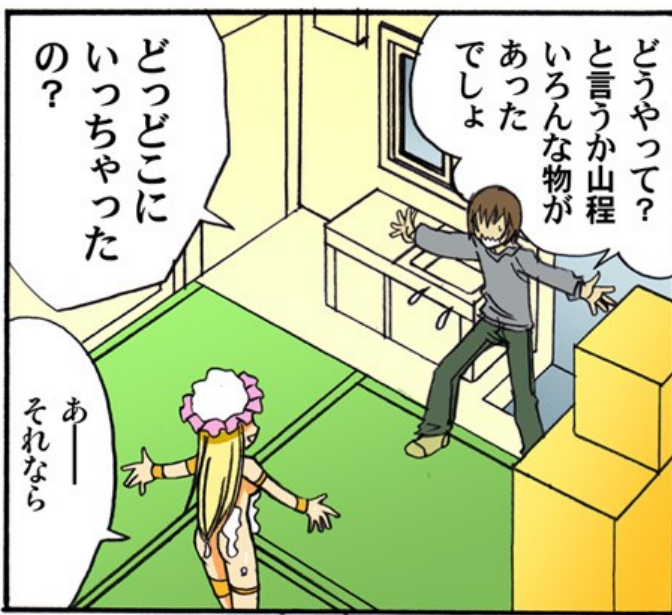


でもこの部屋は
最低です
あなたも含め
まるで
ゴミの様です

いや…
それほど
ないんじゃないかな







え

あ…

いや…

どっどこに
いっちゃった
の?

あ—
それなら

大っきな
あわぶくに
入れて



小さい
あわぶく
にして



お空に
フワフワ
バーイ



ですあわ!

ですあわじゃ
ないよおお

困るよ
あん中には
いろいろ
大切な物も
あるんだ
から…



何も
したくない

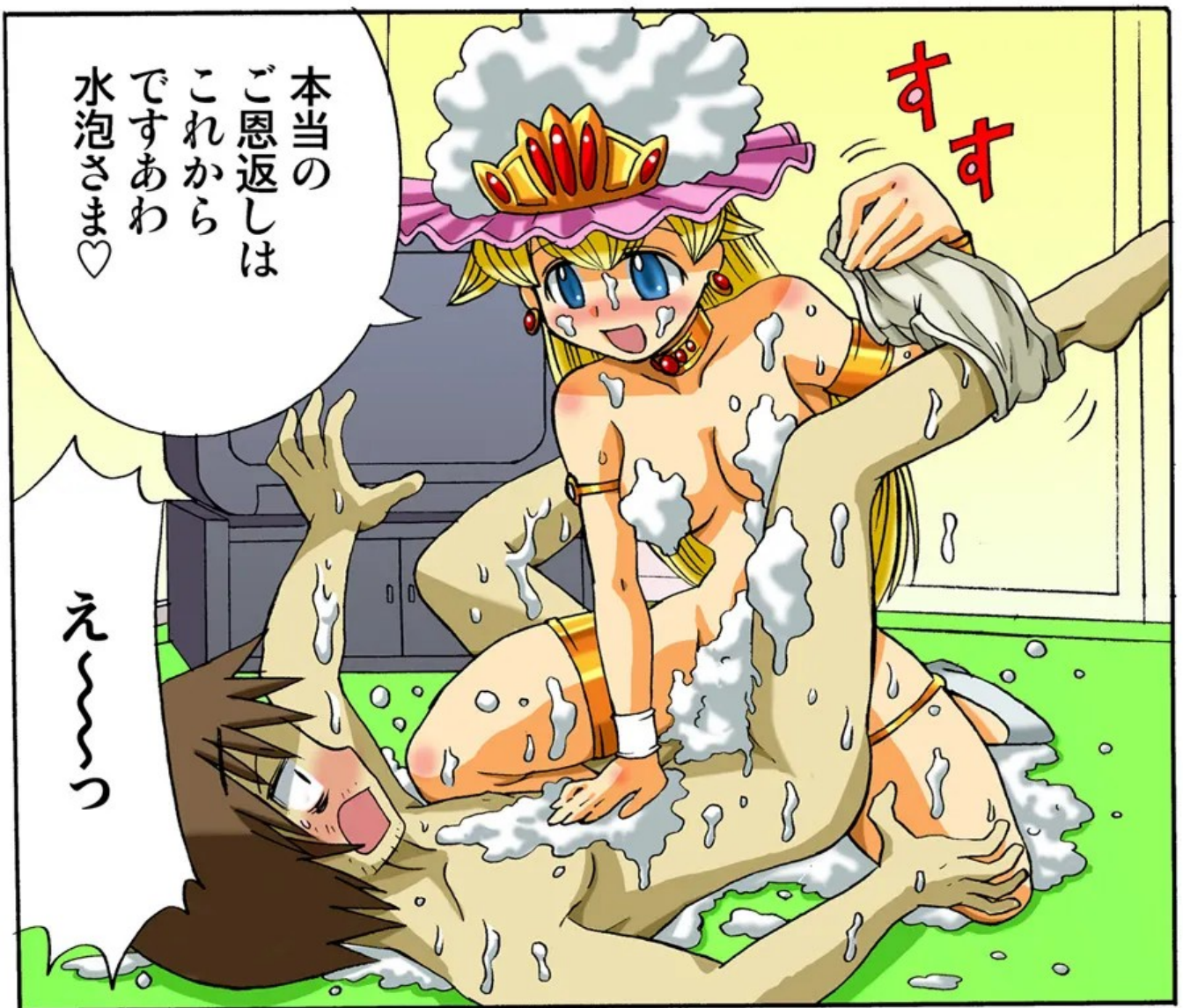
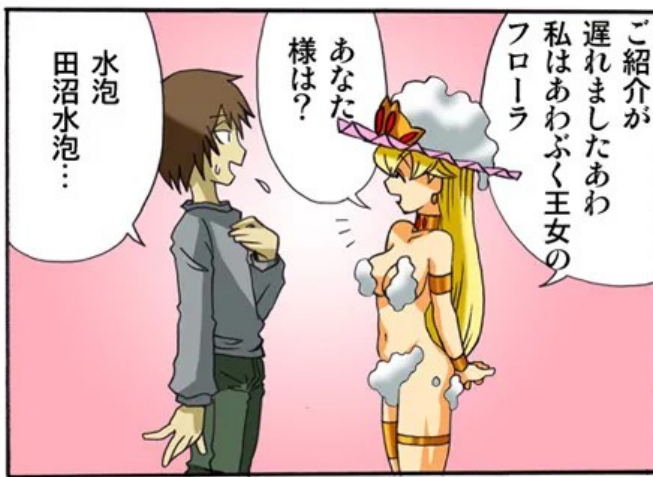
何も
されたく
ない…



そうだった

もう全て
どうでもいいと
思ってたくせに













ふざけん
なつつ!!



服までまっ白になって
んじゃねえか
数時間でそこまで
いくか!!

さっきも
テムエの
ピツカピカの
部屋
行ったらなあ



恩返し終わってる
もんな...

だったらオレが
やれる事は
ひとつ.....



もう行っちゃった
んだフローラ姫

そうだよ
な...



あの部屋に
隠れるトコ
なんてない...

そうか...



誰もいなかったよ!
キサマ姫をどこに
隠した!!

こげこげと
足止めする
こと

誰がお前らに
口がさけても
言うかよお!

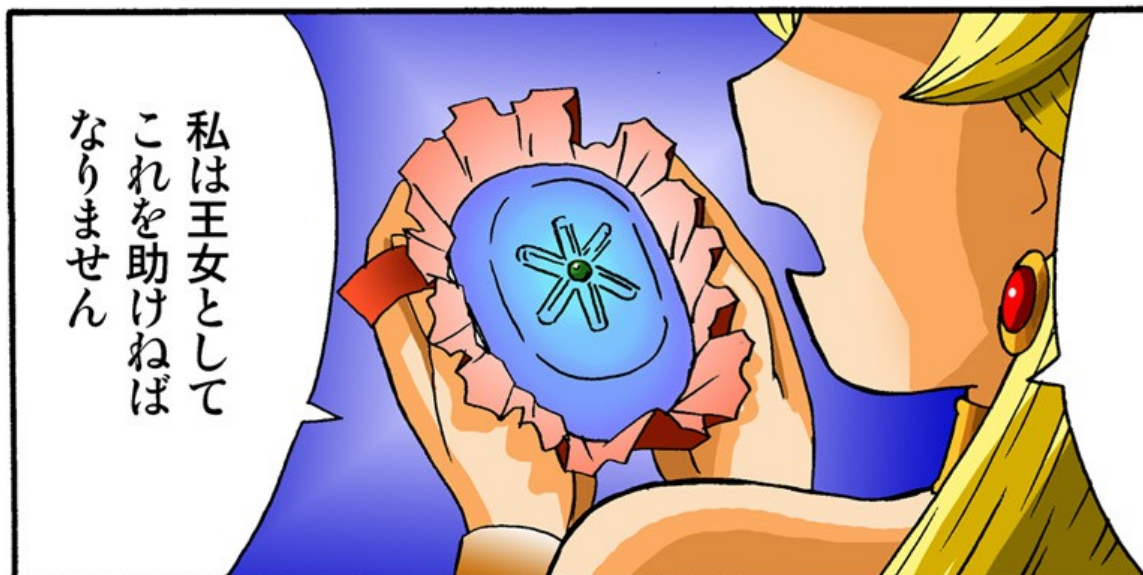


上等
だああ



お父さま
いま
一人の勇者が
私の為に危機に
陥っています

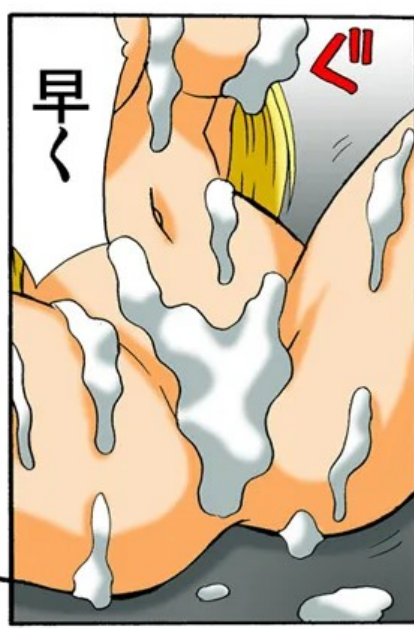
私は王女として
これを助けねば
なりません

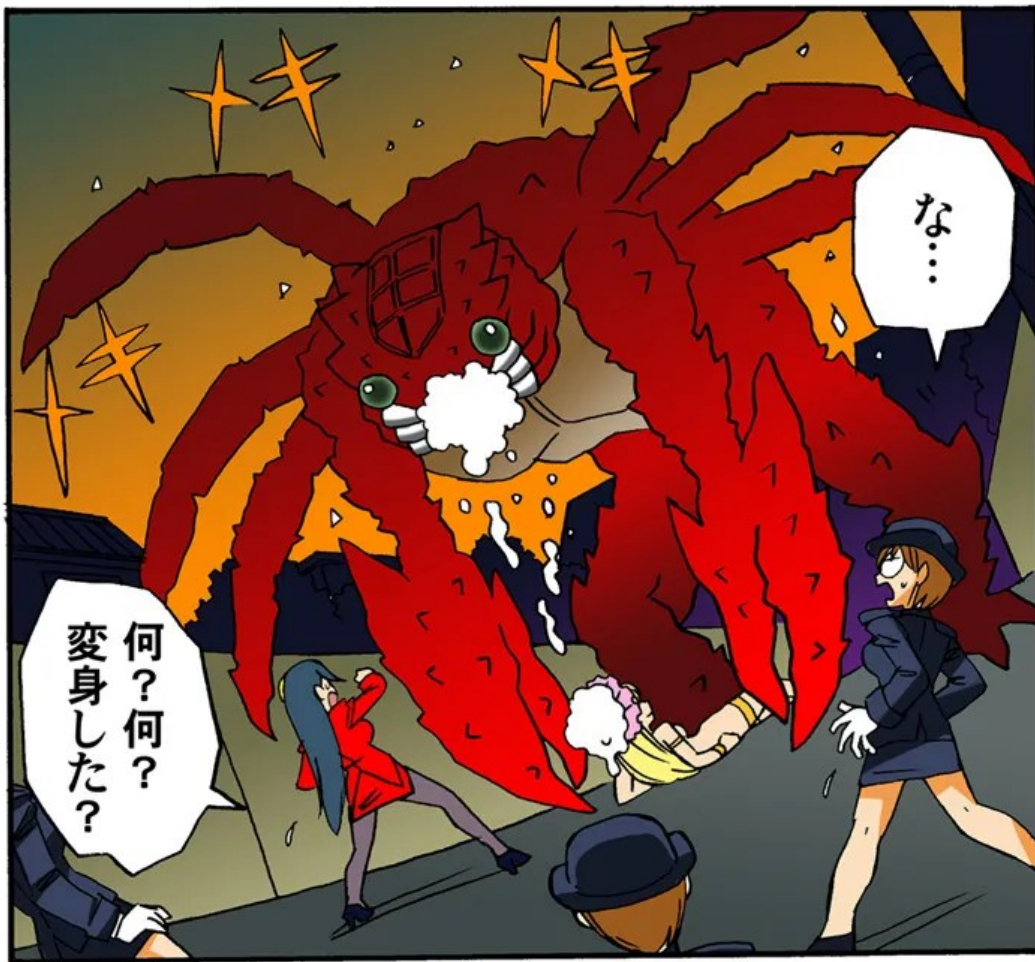




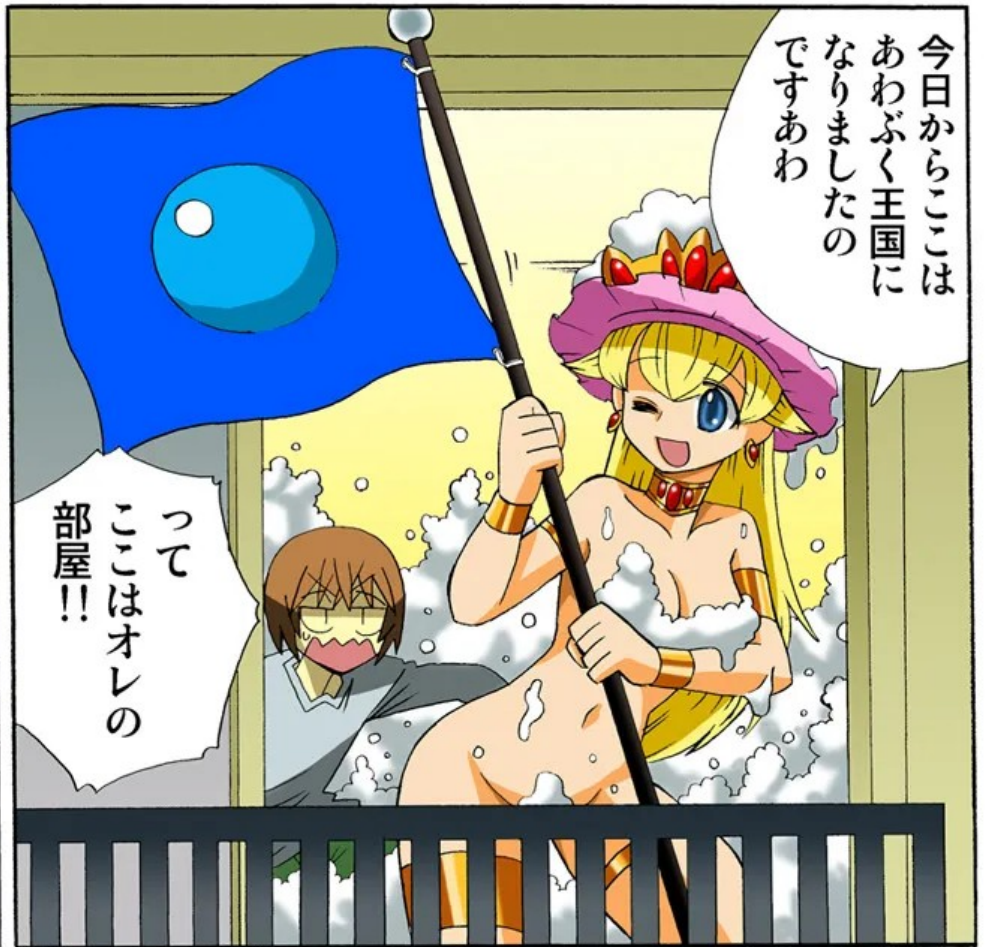












END